

平成 24 年度

霧島市一般会計・特別会計歳入歳出  
決算及び基金運用状況審査意見書

霧島市監査委員

監 委 第 86 号

平成25年8月27日

霧島市長 前田 終止 殿

|         |       |
|---------|-------|
| 霧島市監査委員 | 大山 東生 |
| 同       | 岸本 博人 |
| 同       | 時任 英寛 |

平成24年度霧島市一般会計・特別会計歳入歳出決算  
及び基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により、審査に付された平成24年度霧島市一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び証拠書類、その他政令に定められた書類並びに平成24年度霧島市基金の運用状況を審査した結果、次のとおり意見を決定したので提出します。

## 目 次

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| 平成24年度霧島市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見 | 1 ページ  |
| 第1 審査の対象                     | 1 ページ  |
| 第2 審査の期間                     | 1 ページ  |
| 第3 審査の方法                     | 1 ページ  |
| 第4 審査の結果                     | 1 ページ  |
| 1 決算の総括                      | 2 ページ  |
| (1) 決算収支の推移                  | 2 ページ  |
| (2) 予算の執行状況                  | 3 ページ  |
| (3) 財政構造                     | 4 ページ  |
| 2 一般会計                       | 7 ページ  |
| (1) 総括                       | 7 ページ  |
| (2) 歳入                       | 7 ページ  |
| (3) 歳出                       | 21 ページ |
| 3 国民健康保険特別会計                 | 38 ページ |
| 4 後期高齢者医療特別会計                | 42 ページ |
| 5 介護保険特別会計                   | 45 ページ |
| 6 交通災害共済事業特別会計               | 49 ページ |
| 7 下水道事業特別会計                  | 52 ページ |
| 8 温泉供給特別会計                   | 55 ページ |
| 9 財産に関する調書                   | 57 ページ |
| 10 むすび                       | 58 ページ |
| 平成24年度霧島市基金運用状況審査意見          | 61 ページ |
| 付 表                          |        |
| ◇歳入歳出決算総括表                   | 63 ページ |
| ◇純計決算総括表                     | 64 ページ |
| ◇一般会計款別歳入一覧表                 | 65 ページ |
| ◇一般会計款別歳出一覧表                 | 66 ページ |
| ◇国民健康保険特別会計款別歳入歳出一覧表         | 67 ページ |

|                        |        |
|------------------------|--------|
| ◇後期高齢者医療特別会計款別歳入歳出一覧表  | 68 ページ |
| ◇介護保険特別会計款別歳入歳出一覧表     | 69 ページ |
| ◇交通災害共済事業特別会計款別歳入歳出一覧表 | 70 ページ |
| ◇下水道事業特別会計款別歳入歳出一覧表    | 71 ページ |
| ◇温泉供給特別会計款別歳入歳出一覧表     | 72 ページ |

#### 注 記

- 1 文中及び諸表中の金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満は切り捨てた。したがって、合計額又は差引額が一致しない場合がある。
- 2 文中及び諸表中の比率は、原則として小数点第 2 位を四捨五入した。したがって、差引き又は合計数値等が一致しない場合がある。
- 3 文中及び諸表中の「0.0」は該当数値が表示単位未満のもの、「－」は該当数値がないかあっても算出不能なもの、「△」を付した数値は減又はマイナスの数値である。
- 4 文中及び諸表中の前年度に対する増減率で、当年度に全て増加したものは「皆増」、全て減少したものは「皆減」と表示している。
- 5 文中及び諸表中の「ポイント」は、百分率間又は指数間の単純差引数値である。
- 6 歳出の支出済額中、各事業等の金額には、人件費（職員等）は含まれていない。

平成24年度霧島市一般会計・特別会計  
歳入歳出決算審査意見

# 平成24年度霧島市一般会計・特別会計 歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

平成24年度 霧島市一般会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市介護保険特別会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市下水道事業特別会計歳入歳出決算  
平成24年度 霧島市温泉供給特別会計歳入歳出決算

## 第2 審査の期間

平成25年7月29日から平成25年8月27日まで

## 第3 審査の方法

決算審査にあたっては、市長から送付された各会計の歳入歳出決算書及び附属書類について、決算の計数は正確であるか、予算の執行は議決の趣旨に沿って適正かつ効率的になされているか、収入支出の手続きは関係法令に基づいて処理されているか、財産の管理状況は適切であるかなどを主眼に、会計管理者所管の会計帳簿、証拠書類及び各課等の財務関係書類と調書等との照合を行うとともに、関係職員の説明の聴取と例月出納検査等の結果を参考にしながら慎重に審査した。

## 第4 審査の結果

各会計の歳入歳出決算書及び附属書類は、関係法令に基づいて適切に作成され、決算額の計数は正確で関係帳簿、証拠書類及び金融機関の預金残高と一致し、予算の執行は、議決の趣旨に沿って、おおむね適正に行われているものと認めた。

## 1 決算の総括

一般会計及び特別会計の総決算額は、歳入 849 億 3,730 万 7 千円、歳出 816 億 5,670 万 2 千円で、歳入歳出差引残額は 32 億 8,060 万 4 千円であり、翌年度へ繰り越すべき財源 13 億 6,614 万 1 千円を差し引いた実質収支は 19 億 1,446 万 3 千円になる。

総決算額には、一般会計と各特別会計相互間の繰入金・繰出金の重複額 35 億 4,092 万 4 千円が含まれているので、これを差し引いた純決算額は、歳入 813 億 9,638 万 2 千円、歳出 781 億 1,577 万 8 千円となる。

表1 決算収支の状況

(単位：千円)

| 区 分      | 収入済額       | 支出済額       | 差引額       | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支      |
|----------|------------|------------|-----------|--------------|-----------|
| 一般会計     | 58,155,134 | 55,373,294 | 2,781,839 | 1,350,884    | 1,430,955 |
| 特別会計     | 26,782,173 | 26,283,408 | 498,765   | 15,257       | 483,508   |
| 国民健康保険   | 14,585,684 | 14,415,740 | 169,944   | 0            | 169,944   |
| 後期高齢者医療  | 1,148,436  | 1,139,384  | 9,052     | 0            | 9,052     |
| 介護保険     | 9,349,987  | 9,102,836  | 247,151   | 0            | 247,151   |
| 交通災害共済事業 | 23,957     | 19,394     | 4,562     | 0            | 4,562     |
| 下水道事業    | 1,599,013  | 1,544,969  | 54,043    | 8,694        | 45,349    |
| 温泉供給     | 75,094     | 61,082     | 14,012    | 6,563        | 7,449     |
| 総計       | 84,937,307 | 81,656,702 | 3,280,604 | 1,366,141    | 1,914,463 |
| 重複額      | 3,540,924  | 3,540,924  | 0         | -            | -         |
| 純計       | 81,396,382 | 78,115,778 | 3,280,604 | -            | -         |

### (1) 決算収支の推移

一般会計及び各特別会計の決算収支の推移は「表2」のとおりである。

表2 決算収支の推移

(単位：千円, %)

| 区 分  | 平成24年度 | 平成23年度     | 増減額        | 増減率       |       |
|------|--------|------------|------------|-----------|-------|
| 一般会計 | 歳入     | 58,155,134 | 57,790,047 | 365,086   | 0.6   |
|      | 歳出     | 55,373,294 | 55,516,563 | △ 143,268 | △ 0.3 |
| 特別会計 | 歳入     | 26,782,173 | 25,593,239 | 1,188,933 | 4.6   |
|      | 歳出     | 26,283,408 | 25,088,144 | 1,195,263 | 4.8   |
| 総計   | 歳入     | 84,937,307 | 83,383,287 | 1,554,020 | 1.9   |
|      | 歳出     | 81,656,702 | 80,604,707 | 1,051,995 | 1.3   |

## (2) 予算の執行状況

一般会計及び特別会計の当初予算額800億3,488万7千円に48億2,128万8千円を追加補正し、前年度からの繰越額31億8,495万5千円を加えた最終予算額は880億4,113万円である。歳入の調定額に対する収入率は94.8%、歳出の執行率は92.7%となっている。

歳入では、不納欠損額3億4,135万9千円で、収入未済額が43億1,075万9千円となっている。

歳出では、翌年度繰越額43億8,202万2千円で、不用額が20億240万5千円となっている。

予算の執行状況は「表3」のとおりである。

表3 予算の執行状況

### <歳入>

(単位：千円，%)

| 区 分      | 予算現額<br>A  | 調定額<br>B   | 収入済額<br>C  | 不納欠損額<br>D | 収入未済額<br>B-C-D | 収入率   |       |
|----------|------------|------------|------------|------------|----------------|-------|-------|
|          |            |            |            |            |                | C/A   | C/B   |
| 一 般 会 計  | 60,786,317 | 61,395,367 | 58,155,134 | 176,335    | 3,063,897      | 95.7  | 94.7  |
| 特 別 会 計  | 27,254,813 | 28,194,060 | 26,782,173 | 165,024    | 1,246,862      | 98.3  | 95.0  |
| 国民健康保険   | 14,968,793 | 15,816,265 | 14,585,684 | 152,957    | 1,077,623      | 97.4  | 92.2  |
| 後期高齢者医療  | 1,146,007  | 1,156,498  | 1,148,436  | 1,081      | 6,980          | 100.2 | 99.3  |
| 介護保険     | 9,352,064  | 9,396,668  | 9,349,987  | 10,985     | 35,695         | 100.0 | 99.5  |
| 交通災害共済事業 | 26,317     | 23,957     | 23,957     | 0          | 0              | 91.0  | 100.0 |
| 下水道事業    | 1,685,652  | 1,710,287  | 1,599,013  | 0          | 111,274        | 94.9  | 93.5  |
| 温泉供給     | 75,980     | 90,382     | 75,094     | 0          | 15,288         | 98.8  | 83.1  |
| 合 計      | 88,041,130 | 89,589,427 | 84,937,307 | 341,359    | 4,310,759      | 96.5  | 94.8  |

### <歳出>

(単位：千円，%)

| 区 分      | 予算現額<br>A  | 支出済額<br>B  | 翌年度繰越額<br>C | 不用額<br>A-B-C | 執行率<br>B/A |
|----------|------------|------------|-------------|--------------|------------|
| 一 般 会 計  | 60,786,317 | 55,373,294 | 4,275,671   | 1,137,351    | 91.1       |
| 特 別 会 計  | 27,254,813 | 26,283,408 | 106,351     | 865,053      | 96.4       |
| 国民健康保険   | 14,968,793 | 14,415,740 | 0           | 553,052      | 96.3       |
| 後期高齢者医療  | 1,146,007  | 1,139,384  | 0           | 6,622        | 99.4       |
| 介護保険     | 9,352,064  | 9,102,836  | 0           | 249,227      | 97.3       |
| 交通災害共済事業 | 26,317     | 19,394     | 0           | 6,922        | 73.7       |
| 下水道事業    | 1,685,652  | 1,544,969  | 99,788      | 40,894       | 91.7       |
| 温泉供給     | 75,980     | 61,082     | 6,563       | 8,334        | 80.4       |
| 合 計      | 88,041,130 | 81,656,702 | 4,382,022   | 2,002,405    | 92.7       |



### (3) 財政構造

地方財政状況調査による本市の財政構造は、次のとおりである。

#### ① 財政力指数

地方公共団体の財政力の強弱を測定する方法として通常用いられている財政力指数（3ヵ年平均）をみると、当年度の財政力指数は0.52で前年度より0.01ポイント低くなっている。

（単位：千円）

| 区 分     | 平成24年度     | 平成23年度     | 類似団体（平23）  |
|---------|------------|------------|------------|
| 基準財政需要額 | 23,736,299 | 23,788,436 | 19,059,262 |
| 基準財政収入額 | 12,649,495 | 12,664,030 | 13,779,628 |
| 財政力指数   | 0.52       | 0.53       | 0.77       |

#### <参 考>

財政力指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヵ年の平均値をいい、この数値が「1」に近いほど財政力は強いとされている。

#### ② 経常収支比率

財政構造の弾力性を測定する方法として用いられる経常収支比率をみると、当年度は86.0%で前年度より1.3ポイント高くなっている。

（単位：千円，%）

| 区 分         | 平成24年度     | 平成23年度     | 類似団体（平23）  |
|-------------|------------|------------|------------|
| 経常一般財源等収入額  | 32,015,640 | 32,181,605 | 25,178,892 |
| 経常経費充当一般財源等 | 29,706,389 | 29,355,547 | 24,255,936 |
| 経常収支比率      | 86.0       | 84.7       | 89.9       |

#### <参 考>

経常収支比率は、経常的経費に充当された一般財源を、経常一般財源等収入額で除して得るものである。

なお、経常収支比率を算出する場合の経常一般財源等収入額には、臨時財政対策債25億2,220万円を含む。

#### ③ 財源構成

歳入の財源構成を一般財源（用途が制限されていない財源）と特定財源（用途が特定されている財源）に区分すると、一般財源の構成比は70.5%で前年度より1.1ポイント低くなっている。

また、自主財源と依存財源に区分すると、自主財源の構成比は38.4%で前年度より0.4ポイント低くなっている。

(単位：千円，%)

| 区 分     | 平成24年度     |      | 平成23年度     |      | 類似団体 (平23) |      |
|---------|------------|------|------------|------|------------|------|
|         | 決算額        | 比 率  | 決算額        | 比 率  | 決算額        | 比 率  |
| 一 般 財 源 | 41,011,602 | 70.5 | 41,342,344 | 71.6 | 31,299,068 | 68.1 |
| 特 定 財 源 | 17,126,444 | 29.5 | 16,434,043 | 28.4 | 14,682,805 | 31.9 |

(単位：千円，%)

| 区 分     | 平成24年度     |      | 平成23年度     |      | 類似団体 (平23) |      |
|---------|------------|------|------------|------|------------|------|
|         | 決算額        | 比 率  | 決算額        | 比 率  | 決算額        | 比 率  |
| 自 主 財 源 | 22,345,081 | 38.4 | 22,437,039 | 38.8 | 22,942,904 | 49.9 |
| 依 存 財 源 | 35,792,965 | 61.6 | 35,339,348 | 61.2 | 23,038,969 | 50.1 |

#### ④実質収支比率

標準財政規模に対する実質収支額の割合を示す実質収支比率をみると、当年度は4.2%で前年度より1.0ポイント低くなっている。

(単位：千円，%)

| 区 分         | 平成24年度     | 平成23年度     | 類似団体 (平23) |
|-------------|------------|------------|------------|
| 標 準 財 政 規 模 | 34,001,146 | 33,851,253 | 26,466,225 |
| 実 質 収 支 額   | 1,422,485  | 1,757,438  | 1,320,091  |
| 実 質 収 支 比 率 | 4.2        | 5.2        | 5.0        |

<参 考>

実質収支比率は、地方公共団体の決算剰余又は欠損の状況を財政規模との比較で表したもので、団体の財政規模やその年度の経済の動向等によって一概には言えないが、3%~5%程度が望ましいと考えられている。

#### ⑤実質公債費比率

実質的な財政運営の弾力性を判断する指標である実質公債費比率（3カ年平均）をみると、当年度は10.9%で、前年度より1.4ポイント改善されている。

(単位：%)

| 区 分           | 平成24年度 | 平成23年度 |
|---------------|--------|--------|
| 実 質 公 債 費 比 率 | 10.9   | 12.3   |

<参 考>

実質公債費比率は、経常一般財源に占める普通会計の元利償還金及び公営企業の元利償還金への繰出金や一部事務組合の公債費への負担金等に充当された一般財源の標準財政規模に対する割合を示す指標である。この比率が18%を超えると地方債許可団体に移行することとされ、「公債費負担適正化計画」の策定を国から求められる。また、比率が25%を超えると単独事業の起債が認められない起債制限団体となる。

平成 18 年度から地方債許可制度が協議制度に移行したことに伴い、従来の公債費比率や起債制限比率に代わり、実質公債費比率という新しい比率で起債制限等を行うこととされた。さらに、平成 20 年度「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されたことに伴い、実質公債費比率は、地方公共団体の財政健全化を示す一つの指標となる。

## 2 一般会計

### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額       | 決算額        |            |           | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支      |
|------------|------------|------------|-----------|--------------|-----------|
|            | 収入済額       | 支出済額       | 差引額       |              |           |
| 60,786,317 | 58,155,134 | 55,373,294 | 2,781,839 | 1,350,884    | 1,430,955 |

当初予算額 537 億 3,900 万円に 39 億 4,885 万 9 千円を追加補正し、前年度からの繰越額 30 億 9,845 万 8 千円を加えた最終予算額は 607 億 8,631 万 7 千円である。

収入済額 581 億 5,513 万 4 千円から支出済額 553 億 7,329 万 4 千円を差引いた額は 27 億 8,183 万 9 千円になり、この額から翌年度へ繰り越すべき財源 13 億 5,088 万 4 千円を差引いた実質収支は 14 億 3,095 万 5 千円の黒字である。

### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 調定額        | 収入済額       | 不納欠損額   | 収入未済額     | 収入率   |       |
|----|------------|------------|------------|---------|-----------|-------|-------|
|    |            |            |            |         |           | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 60,786,317 | 61,395,367 | 58,155,134 | 176,335 | 3,063,897 | 95.7  | 94.7  |
| 23 | 59,502,635 | 60,573,262 | 57,790,047 | 150,259 | 2,632,956 | 97.1  | 95.4  |
| 増減 | 1,283,682  | 822,104    | 365,086    | 26,076  | 430,941   | △ 1.4 | △ 0.7 |

予算現額 607 億 8,631 万 7 千円，調定額 613 億 9,536 万 7 千円，収入済額 581 億 5,513 万 4 千円で，収入率は予算現額に対して 95.7%，調定額に対して 94.7%である。

#### 収入済額

収入済額 581 億 5,513 万 4 千円の主なものは、次のとおりである。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 地方交付税 | 168 億 1,573 万 8 千円 |
| 市 税   | 152 億 9,585 万 3 千円 |
| 国庫支出金 | 70 億 5,686 万円      |
| 市 債   | 65 億 1,930 万円      |
| 県支出金  | 33 億 2,013 万 9 千円  |
| 繰越金   | 22 億 7,348 万 4 千円  |

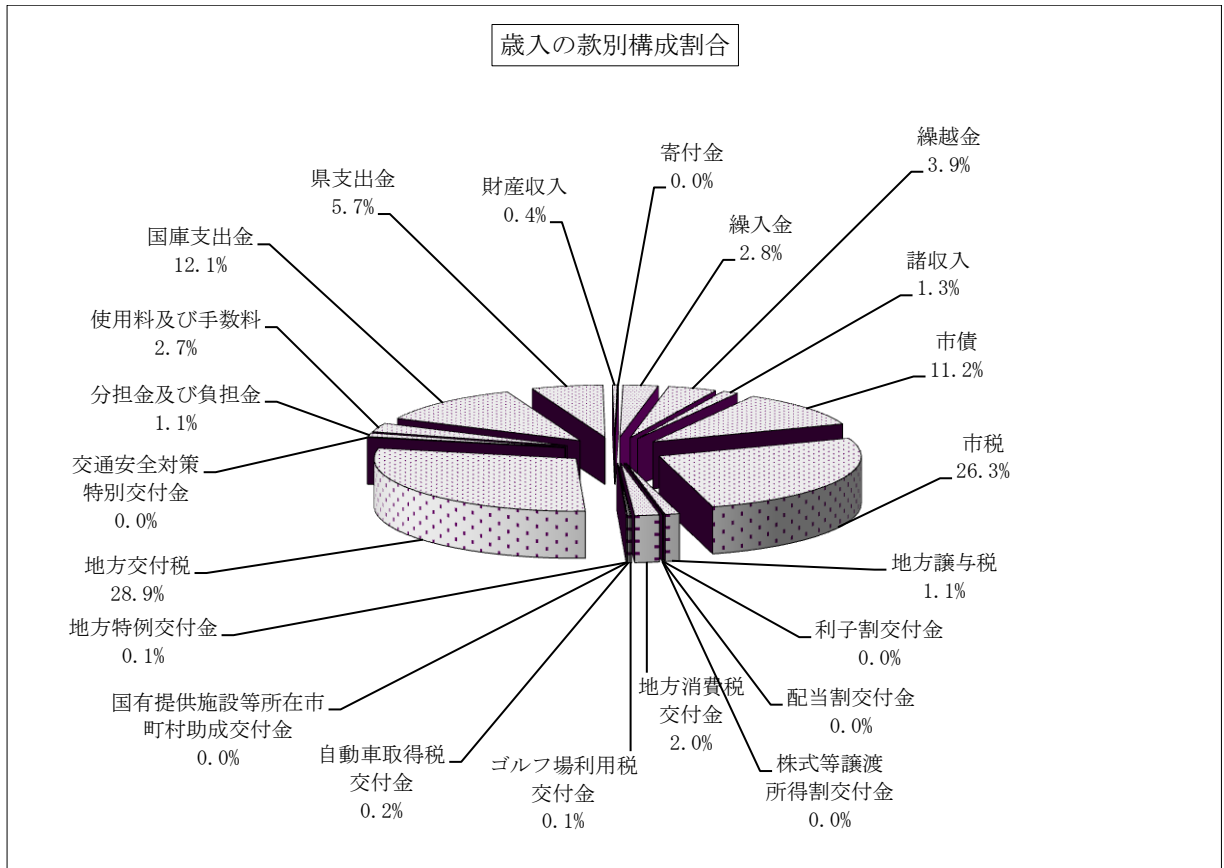
#### 不納欠損額

不納欠損額 1 億 7,633 万 5 千円の主なものは、市税 1 億 7,599 万 1 千円である。

#### 収入未済額

収入未済額 30 億 6,389 万 7 千円の主なものは、次のとおりである。

|       |                  |
|-------|------------------|
| 市 税   | 12 億 263 万 4 千円  |
| 国庫支出金 | 9 億 4,979 万 3 千円 |
| 諸収入   | 3 億 6,854 万 9 千円 |
| 県支出金  | 3 億 1,587 万 8 千円 |



### 第1款 市 税

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 調定額        | 収入済額       | 不納欠損額   | 収入未済額     | 収入率   |      |
|----|------------|------------|------------|---------|-----------|-------|------|
|    |            |            |            |         |           | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 15,097,924 | 16,674,479 | 15,295,853 | 175,991 | 1,202,634 | 101.3 | 91.7 |
| 23 | 15,130,134 | 16,879,471 | 15,353,231 | 149,698 | 1,376,541 | 101.5 | 91.0 |
| 増減 | △ 32,210   | △ 204,992  | △ 57,378   | 26,293  | △ 173,907 | △ 0.2 | 0.7  |

市税は、予算現額 150 億 9,792 万 4 千円に対し収入済額 152 億 9,585 万 3 千円となり、歳入総額に占める構成比は 26.3%となっている。なお、収入済額には還付未済額 85 万円（市民税 46 万 5 千円，固定資産税 30 万 3 千円，軽自動車税 5 万 5 千円，都市計画税 2 万 5 千円）が含まれている。また、調定額に対する収入率は 91.7%で、収入未済額は 12 億 263 万 4 千円となっている。

### 収入済額

収入済額 152 億 9,585 万 3 千円の内訳は、次のとおりである。

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 市民税   | 61 億 9,806 万 1 千円 |
| 固定資産税 | 71 億 9,041 万 5 千円 |
| 軽自動車税 | 3 億 1,909 万 3 千円  |

|       |             |
|-------|-------------|
| 市たばこ税 | 8億3,051万8千円 |
| 入湯税   | 1億1,461万3千円 |
| 都市計画税 | 6億4,314万9千円 |

### 不納欠損額

不納欠損額 1億7,599万1千円の内訳は、市民税 4,825万円及び固定資産税 1億1,229万9千円、軽自動車税 398万6千円、都市計画税 1,145万6千円である。

この不納欠損処分については、時効消滅や即時停止及び執行停止等によるものである。

＜不納欠損額の処分理由別内訳＞ (単位：千円)

| 処 分 理 由                      | 金 額     |
|------------------------------|---------|
| 地方税法第15条の7第4項の規定によるもの (執行停止) | 112,056 |
| 地方税法第15条の7第5項の規定によるもの (即時停止) | 4,730   |
| 地方税法第18条第1項の規定によるもの (5年時効)   | 59,204  |

### 収入未済額

収入未済額 12億263万4千円の主なものは、次のとおりである。

|       |             |
|-------|-------------|
| 市民税   | 3億3,219万3千円 |
| 固定資産税 | 7億6,781万9千円 |
| 軽自動車税 | 2,965万9千円   |
| 都市計画税 | 7,293万6千円   |

市税の調定額に対する収入率を前年度と比較すると、市税全体の収入率は 91.7%で 0.7ポイント、滞納繰越分の収入率は 22.8%で 1.4ポイント、それぞれ高くなっているが、今後とも適正な収納管理で収入率の向上を図り、税負担の公平性と自主財源の確保に努められたい。

収納対策については、『滞納処分の強化』として財産調査の実施による積極的な滞納処分のほか、差押物件を換価し市税等に充当する「不動産公売」や「県との合同公売」を実施し成果をあげている。

また、『納税者が納税しやすい環境づくり』の一環として、毎月1回の「休日納税相談」の実施や「コンビニ収納」が行われているが、特に納期内納付の推進が図られるなど大きな成果をあげているコンビニ収納については、軽自動車税・固定資産税・市県民税で、収納総件数及び収納総額に占める納付割合が年々上昇しており、市民へ着実に定着してきていることがうかがえる。

そのほか、平成24年8月から新たに、市税等の未納者に対する初期対応策として、税収確保と納税に対する意識改革、今後の滞納の未然防止を図ることを目的に、電話による納税の呼びかけを行う「納税お知らせセンター」が開設され、現年課税分の収入率向上に一定の効果があったものとする。

なお、当年度の滞納繰越分の収入状況は「表1」のとおりである。

表1 滞納繰越分の収入状況

(単位：千円)

| 区分      | 調定額       | 収入済額    | 不納欠損額   | 収入未済額   |
|---------|-----------|---------|---------|---------|
| 市民税     | 385,388   | 89,200  | 48,054  | 248,133 |
| 個人分     | 367,740   | 85,879  | 47,062  | 234,798 |
| 法人分     | 17,647    | 3,320   | 991     | 13,335  |
| 固定資産税   | 864,767   | 195,711 | 102,455 | 566,600 |
| 軽自動車税   | 31,914    | 7,068   | 3,986   | 20,859  |
| 特別土地保有税 | 11        | 0       | 0       | 11      |
| 入湯税     | 149       | 149     | 0       | 0       |
| 都市計画税   | 83,419    | 18,737  | 11,269  | 53,413  |
| 合計      | 1,365,650 | 310,866 | 165,765 | 889,019 |

第2款 地方譲与税

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額     | 調定額      | 収入済額     | 収入率   |       |
|----|----------|----------|----------|-------|-------|
|    |          |          |          | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 665,000  | 666,664  | 666,664  | 100.3 | 100.0 |
| 23 | 706,000  | 695,803  | 695,803  | 98.6  | 100.0 |
| 増減 | △ 41,000 | △ 29,138 | △ 29,138 | 1.7   | 0.0   |

地方譲与税は、予算現額6億6,500万円に対し収入済額6億6,666万4千円となり、歳入総額に占める構成比は1.1%となっている。

収入済額

収入済額6億6,666万4千円の主なものは、次のとおりである。

|          |             |
|----------|-------------|
| 地方揮発油譲与税 | 1億6,716万7千円 |
| 自動車重量譲与税 | 3億9,491万9千円 |
| 航空機燃料譲与税 | 1億457万8千円   |

第3款 利子割交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額     | 収入済額    | 収入率    |       |
|----|---------|---------|---------|--------|-------|
|    |         |         |         | 対予算    | 対調定   |
| 24 | 22,000  | 19,764  | 19,764  | 89.8   | 100.0 |
| 23 | 26,000  | 26,599  | 26,599  | 102.3  | 100.0 |
| 増減 | △ 4,000 | △ 6,835 | △ 6,835 | △ 12.5 | 0.0   |

利子割交付金は、予算現額2,200万円に対し収入済額1,976万4千円となり、歳入総額に占める構成比は0.0%となっている。

#### 第4款 配当割交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額  | 調定額     | 収入済額    | 収入率    |       |
|----|-------|---------|---------|--------|-------|
|    |       |         |         | 対予算    | 対調定   |
| 24 | 6,000 | 11,843  | 11,843  | 197.4  | 100.0 |
| 23 | 6,200 | 16,951  | 16,951  | 273.4  | 100.0 |
| 増減 | △ 200 | △ 5,108 | △ 5,108 | △ 76.0 | 0.0   |

配当割交付金は、予算現額 600 万円に対し収入済額 1,184 万 3 千円となり、歳入総額に占める構成比は 0.0%となっている。

#### 第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額  | 調定額   | 収入済額  | 収入率    |       |
|----|-------|-------|-------|--------|-------|
|    |       |       |       | 対予算    | 対調定   |
| 24 | 4,000 | 2,753 | 2,753 | 68.8   | 100.0 |
| 23 | 2,100 | 2,657 | 2,657 | 126.5  | 100.0 |
| 増減 | 1,900 | 96    | 96    | △ 57.7 | 0.0   |

株式等譲渡所得割交付金は、予算現額 400 万円に対し収入済額 275 万 3 千円となり、歳入総額に占める構成比は 0.0%となっている。

#### 第6款 地方消費税交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
|    |           |           |           | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 1,140,000 | 1,144,765 | 1,144,765 | 100.4 | 100.0 |
| 23 | 1,126,000 | 1,139,917 | 1,139,917 | 101.2 | 100.0 |
| 増減 | 14,000    | 4,848     | 4,848     | △ 0.8 | 0.0   |

地方消費税交付金は、予算現額 11 億 4,000 万円に対し収入済額 11 億 4,476 万 5 千円となり、歳入総額に占める構成比は 2.0%となっている。



#### 第7款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額   | 調定額    | 収入済額   | 収入率   |       |
|----|--------|--------|--------|-------|-------|
|    |        |        |        | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 58,000 | 57,604 | 57,604 | 99.3  | 100.0 |
| 23 | 55,000 | 57,432 | 57,432 | 104.4 | 100.0 |
| 増減 | 3,000  | 171    | 171    | △ 5.1 | 0.0   |

ゴルフ場利用税交付金は、予算現額5,800万円に対し収入済額5,760万4千円となり、歳入総額に占める構成比は0.1%となっている。

#### 第8款 自動車取得税交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額   | 調定額    | 収入済額   | 収入率    |       |
|----|--------|--------|--------|--------|-------|
|    |        |        |        | 対予算    | 対調定   |
| 24 | 94,000 | 90,936 | 90,936 | 96.7   | 100.0 |
| 23 | 64,000 | 72,665 | 72,665 | 113.5  | 100.0 |
| 増減 | 30,000 | 18,271 | 18,271 | △ 16.8 | 0.0   |

自動車取得税交付金は、予算現額9,400万円に対し収入済額9,093万6千円となり、歳入総額に占める構成比は0.2%となっている。

#### 第9款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額     | 収入済額    | 収入率   |       |
|----|---------|---------|---------|-------|-------|
|    |         |         |         | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 4,956   | 4,956   | 4,956   | 100.0 | 100.0 |
| 23 | 6,906   | 6,906   | 6,906   | 100.0 | 100.0 |
| 増減 | △ 1,950 | △ 1,950 | △ 1,950 | 0.0   | 0.0   |

国有提供施設等所在市町村助成交付金は、予算現額495万6千円に対し収入済額495万6千円となり、歳入総額に占める構成比は0.0%となっている。

### 第10款 地方特例交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
|    |           |           |           | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 51,521    | 51,521    | 51,521    | 100.0 | 100.0 |
| 23 | 219,000   | 171,147   | 171,147   | 78.1  | 100.0 |
| 増減 | △ 167,479 | △ 119,626 | △ 119,626 | 21.9  | 0.0   |

地方特例交付金は、予算現額5,152万1千円に対し収入済額5,152万1千円となり、歳入総額に占める構成比は0.1%となっている。

### 第11款 地方交付税

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 調定額        | 収入済額       | 収入率   |       |
|----|------------|------------|------------|-------|-------|
|    |            |            |            | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 15,943,884 | 16,815,738 | 16,815,738 | 105.5 | 100.0 |
| 23 | 15,936,235 | 16,843,827 | 16,843,827 | 105.7 | 100.0 |
| 増減 | 7,649      | △ 28,089   | △ 28,089   | △ 0.2 | 0.0   |

地方交付税は、予算現額159億4,388万4千円に対し収入済額168億1,573万8千円となり、歳入総額に占める構成比は28.9%となっている。

### 第12款 交通安全対策特別交付金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額   | 調定額    | 収入済額   | 収入率  |       |
|----|--------|--------|--------|------|-------|
|    |        |        |        | 対予算  | 対調定   |
| 24 | 30,000 | 29,066 | 29,066 | 96.9 | 100.0 |
| 23 | 30,000 | 28,913 | 28,913 | 96.4 | 100.0 |
| 増減 | 0      | 153    | 153    | 0.5  | 0.0   |

交通安全対策特別交付金は、予算現額3,000万円に対し収入済額2,906万6千円となり、歳入総額に占める構成比は0.0%となっている。

## 第13款 分担金及び負担金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額     | 調定額     | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額   | 収入率  |      |
|----|----------|---------|---------|-------|---------|------|------|
|    |          |         |         |       |         | 対予算  | 対調定  |
| 24 | 618,986  | 658,276 | 616,221 | 254   | 41,801  | 99.6 | 93.6 |
| 23 | 638,419  | 665,698 | 621,359 | 560   | 43,777  | 97.3 | 93.3 |
| 増減 | △ 19,433 | △ 7,421 | △ 5,137 | △ 306 | △ 1,976 | 2.3  | 0.3  |

分担金及び負担金は、予算現額 6 億 1,898 万 6 千円に対し収入済額 6 億 1,622 万 1 千円となり、歳入総額に占める構成比は 1.1%となっている。

### 収入済額

収入済額 6 億 1,622 万 1 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 負担金

|        |          |                  |
|--------|----------|------------------|
| 民生費負担金 | 社会福祉費負担金 | 9,595 万 5 千円     |
|        | 私立保育所負担金 | 3 億 8,534 万 8 千円 |
|        | 公立保育所負担金 | 1 億 2,144 万 7 千円 |

### 不納欠損額

不納欠損額 25 万 4 千円の内訳は、次のとおりである。

#### 負担金

|        |          |           |
|--------|----------|-----------|
| 民生費負担金 | 私立保育所負担金 | 18 万 5 千円 |
|        | 公立保育所負担金 | 6 万 8 千円  |

この不納欠損処分については、時効消滅によるものである。

### 収入未済額

収入未済額 4,180 万 1 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 負担金

|        |          |              |
|--------|----------|--------------|
| 民生費負担金 | 私立保育所負担金 | 3,052 万 5 千円 |
|        | 公立保育所負担金 | 983 万 8 千円   |

保育所負担金の収納確保のため、児童手当及び児童扶養手当の支給に際し、未納者に対する納入相談の実施をはじめ、市民サービスセンター（コア・よか）における保育料収納業務や徴収員の配置による訪問徴収の徹底を図るなど滞納額の減少に努めている。併せて、市民のライフスタイルの多様化に伴い、納付忘れや仕事等で納付する時間のない保護者に対する納付環境整備の一環として、平成 22 年度からコンビニ収納を開始している。以上のような取り組みの結果、調定額に対する収入率は、92.5%で前年度と比較して 0.3 ポイント高くなっており、特に現年度分の収入率は、合併後最も高い 98.2%となっている。

しかしながら、収入未済額のうち保育所負担金の滞納繰越分が 3,119 万 8 千円となっており、すべて受益者応分の負担金であり、負担の公平性という面からも未収金徴収になお一層努力されたい。

## 第14款 使用料及び手数料

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額 | 収入未済額   | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|---------|-------|-------|
|    |           |           |           |       |         | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 1,542,903 | 1,752,677 | 1,568,966 | 90    | 183,621 | 101.7 | 89.5  |
| 23 | 1,675,987 | 1,808,063 | 1,620,955 | 0     | 187,107 | 96.7  | 89.7  |
| 増減 | △ 133,084 | △ 55,386  | △ 51,989  | 90    | △ 3,486 | 5.0   | △ 0.2 |

使用料及び手数料は、予算現額 15 億 4,290 万 3 千円に対し収入済額 15 億 6,896 万 6 千円となり、歳入総額に占める構成比は 2.7%となっている。

### 収入済額

収入済額 15 億 6,896 万 6 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 使用料

|       |         |                  |
|-------|---------|------------------|
| 総務使用料 | 関平温泉使用料 | 3 億 3,519 万 5 千円 |
| 土木使用料 | 住宅使用料   | 8 億 1,871 万 1 千円 |

#### 手数料

|       |       |                  |
|-------|-------|------------------|
| 衛生手数料 | 投入手数料 | 1 億 1,284 万 9 千円 |
|-------|-------|------------------|

市営住宅使用料の収入状況は、「表 2」のとおりである。

### 不納欠損額

不納欠損額 9 万円の内訳は、次のとおりである。

#### 使用料

|       |       |      |
|-------|-------|------|
| 土木使用料 | 住宅使用料 | 9 万円 |
|-------|-------|------|

この不納欠損処分については、時効の援用によるものである。

### 収入未済額

収入未済額 1 億 8,362 万 1 千円の主なものは、土木使用料の住宅使用料 1 億 8,160 万 2 千円であり、うち滞納繰越分が 1 億 7,009 万 8 千円となっている。

住宅使用料の収納確保については、徴収吏員の配置のほか、平成 22 年度からコンビニ収納の導入を行い、納付の利便性向上・自主納付の環境整備が図られており、過年度分の収入率は低くなったものの、現年度分の収入率は高くなり、合併以来初めて収入未済額が減少した。また、建物明渡訴訟による強制執行が行われているが、今後とも滞納者への納付催告通知や連帯保証人への連帯保証債務履行要請及び臨戸訪問などを計画的に実施し、さらに適切な措置で的確な債権確保に努められたい。

表2 市営住宅使用料の収入状況

(単位：件，千円，%)

| 区 分                  | 調 定 額   | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額  |         | 収入率  |
|----------------------|---------|---------|-------|--------|---------|------|
|                      |         |         |       | 件 数    | 金 額     |      |
| 昭和61年度から<br>平成17年度まで | 99,852  | 3,201   | 90    | 5,572  | 96,560  | 3.2  |
| 平成18年度               | 13,856  | 566     | 0     | 828    | 13,290  | 4.1  |
| 平成19年度               | 13,298  | 791     | 0     | 763    | 12,507  | 6.0  |
| 平成20年度               | 10,560  | 893     | 0     | 640    | 9,667   | 8.5  |
| 平成21年度               | 13,607  | 1,801   | 0     | 803    | 11,806  | 13.2 |
| 平成22年度               | 13,991  | 1,747   | 0     | 837    | 12,244  | 12.5 |
| 平成23年度               | 20,793  | 6,770   | 0     | 964    | 14,022  | 32.6 |
| 過年度分<br>小計           | 185,960 | 15,772  | 90    | 10,407 | 170,098 | 8.5  |
| 平成24年度               | 805,056 | 793,552 | 0     | 857    | 11,504  | 98.6 |
| 合 計                  | 991,017 | 809,324 | 90    | 11,264 | 181,602 | 81.7 |

第15款 国庫支出金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入未済額   | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
|    |           |           |           |         | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 8,053,888 | 8,006,653 | 7,056,860 | 949,793 | 87.6  | 88.1  |
| 23 | 8,046,164 | 8,047,340 | 7,479,084 | 568,256 | 93.0  | 92.9  |
| 増減 | 7,724     | △ 40,687  | △ 422,224 | 381,537 | △ 5.4 | △ 4.8 |

国庫支出金は、予算現額80億5,388万8千円に対し収入済額70億5,686万円となり、歳入総額に占める構成比は12.1%となっている。

収入済額

収入済額70億5,686万円の主なものは、次のとおりである。

国庫負担金

|          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 民生費国庫負担金 | 障害者自立支援給付費 | 8億2,620万5千円  |
|          | 児童扶養手当給付費  | 2億3,753万2千円  |
|          | 児童福祉費      | 7億4,909万3千円  |
|          | 子どものための手当  | 16億7,595万1千円 |
|          | 生活保護費      | 19億3,106万2千円 |

国庫補助金

|          |             |             |
|----------|-------------|-------------|
| 土木費国庫補助金 | 社会資本整備総合交付金 | 6億6,885万9千円 |
| 教育費国庫補助金 | 義務教育施設整備事業費 | 2億1,521万8千円 |

収入未済額

収入未済額9億4,979万3千円の主なものは、次のとおりである。

なお、この収入未済額は、主に翌年度への事業繰越分である。

国庫補助金

|             |                 |             |
|-------------|-----------------|-------------|
| 土木費国庫補助金    | 社会資本整備総合交付金     | 6億1,522万3千円 |
| 教育費国庫補助金    | 義務教育施設整備事業費     | 2億328万6千円   |
| 農林水産業費国庫補助金 | 農業体質強化基盤整備促進事業費 | 9,740万円     |

第16款 県支出金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入未済額   | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
|    |           |           |           |         | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 3,707,954 | 3,636,017 | 3,320,139 | 315,878 | 89.5  | 91.3  |
| 23 | 4,148,450 | 4,027,925 | 3,924,996 | 102,928 | 94.6  | 97.4  |
| 増減 | △ 440,496 | △ 391,907 | △ 604,857 | 212,949 | △ 5.1 | △ 6.1 |

県支出金は、予算現額37億795万4千円に対し収入済額33億2,013万9千円となり、歳入総額に占める構成比は5.7%となっている。

収入済額

収入済額33億2,013万9千円の主なものは、次のとおりである。

県負担金

|         |             |             |
|---------|-------------|-------------|
| 民生費県負担金 | 国民健康保険医療助成費 | 3億7,588万3千円 |
|         | 障害者自立支援給付費  | 4億1,312万9千円 |
|         | 児童福祉費       | 3億7,454万6千円 |
|         | 子どものための手当   | 3億4,708万3千円 |
|         | 保険基盤安定拠出金   | 2億8,273万9千円 |

県補助金

|         |            |             |
|---------|------------|-------------|
| 民生費県補助金 | 重度心身障害者医療費 | 1億5,026万9千円 |
| 委託金     | 県税徴収事務費    | 1億6,559万6千円 |

収入未済額

収入未済額3億1,587万8千円の主なものは、次のとおりである。

なお、この収入未済額は、主に翌年度への事業繰越分である。

県補助金

|            |                 |             |
|------------|-----------------|-------------|
| 民生費県補助金    | 介護基盤緊急整備特別対策事業費 | 7,500万円     |
|            | 安心こども基金総合対策事業費  | 1億1,173万6千円 |
| 農林水産業費県補助金 | 森林整備加速化・林業再生事業費 | 6,660万8千円   |

## 第17款 財産収入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額     | 収入済額    | 収入未済額 | 収入率   |      |
|----|---------|---------|---------|-------|-------|------|
|    |         |         |         |       | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 215,139 | 217,702 | 216,082 | 1,619 | 100.4 | 99.3 |
| 23 | 170,829 | 175,267 | 173,963 | 1,303 | 101.8 | 99.3 |
| 増減 | 44,310  | 42,434  | 42,118  | 316   | △ 1.4 | 0.0  |

財産収入は、予算現額2億1,513万9千円に対し収入済額2億1,608万2千円となり、歳入総額に占める構成比は0.4%となっている。

### 収入済額

収入済額2億1,608万2千円の主なものは、次のとおりである。

#### 財産運用収入

|        |       |           |
|--------|-------|-----------|
| 財産貸付収入 | 建物貸付料 | 3,107万3千円 |
|        | 土地貸付料 | 4,553万2千円 |

#### 利子及び配当金

|    |           |
|----|-----------|
| 利子 | 3,346万7千円 |
|----|-----------|

#### 財産売払収入

|         |          |           |
|---------|----------|-----------|
| 不動産売払収入 | 土地建物売払収入 | 7,777万2千円 |
|---------|----------|-----------|

### 収入未済額

収入未済額161万9千円の主なものは、財産貸付収入の土地貸付料144万9千円である。

## 第18款 寄附金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額   | 調定額    | 収入済額   | 収入率   |       |
|----|--------|--------|--------|-------|-------|
|    |        |        |        | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 26,600 | 26,427 | 26,427 | 99.3  | 100.0 |
| 23 | 3,836  | 3,815  | 3,815  | 99.5  | 100.0 |
| 増減 | 22,764 | 22,612 | 22,612 | △ 0.2 | 0.0   |

寄附金は、予算現額2,660万円に対し収入済額2,642万7千円となり、歳入総額に占める構成比は0.0%となっている。収入済額は、指定寄附金1,962万7千円（うち、ふるさと納税“霧島市きばいやんせ寄附金”152万7千円）、一般寄附金680万円である。

## 第19款 繰入金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入率    |       |
|----|-----------|-----------|-----------|--------|-------|
|    |           |           |           | 対予算    | 対調定   |
| 24 | 2,101,242 | 1,636,744 | 1,636,744 | 77.9   | 100.0 |
| 23 | 1,149,602 | 1,146,033 | 1,146,033 | 99.7   | 100.0 |
| 増減 | 951,640   | 490,710   | 490,710   | △ 21.8 | 0.0   |

繰入金は、予算現額 21 億 124 万 2 千円に対し収入済額 16 億 3,674 万 4 千円となり、歳入総額に占める構成比は 2.8%となっている。

### 収入済額

収入済額 16 億 3,674 万 4 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 基金繰入金

|           |           |                   |
|-----------|-----------|-------------------|
| 財政調整基金繰入金 | 財政調整基金繰入金 | 13 億 4,472 万 6 千円 |
| 特定基金繰入金   | 減債基金繰入金   | 2 億 1,896 万円      |

## 第20款 繰越金

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入率   |       |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
|    |           |           |           | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 2,273,484 | 2,273,484 | 2,273,484 | 100.0 | 100.0 |
| 23 | 2,856,761 | 2,856,761 | 2,856,761 | 100.0 | 100.0 |
| 増減 | △ 583,276 | △ 583,277 | △ 583,277 | 0.0   | 0.0   |

繰越金は、予算現額 22 億 7,348 万 4 千円に対し収入済額 22 億 7,348 万 4 千円となり、歳入総額に占める構成比は 3.9%となっている。

## 第21款 諸収入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額       | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額   | 収入率    |      |
|----|---------|-----------|---------|-------|---------|--------|------|
|    |         |           |         |       |         | 対予算    | 対調定  |
| 24 | 770,636 | 1,097,993 | 729,444 | 0     | 368,549 | 94.7   | 66.4 |
| 23 | 577,312 | 1,028,667 | 675,627 | 0     | 353,040 | 117.0  | 65.7 |
| 増減 | 193,324 | 69,326    | 53,816  | 0     | 15,509  | △ 22.3 | 0.7  |

諸収入は、予算現額 7 億 7,063 万 6 千円に対し収入済額 7 億 2,944 万 4 千円となり、歳入総額に占める構成比は 1.3%となっている。



### 収入済額

収入済額7億2,944万4千円の主なものは、次のとおりである。

貸付金元利収入

貸付金元利収入

奨学資金貸付金

5,860万6千円

雑入

雑入

雑入

5億6,573万2千円

### 収入未済額

収入未済額3億6,854万9千円の主なものは、貸付金元利収入の住宅新築資金等貸付金2億8,563万円である。

### 第22款 市債

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 収入率  |       |
|----|-----------|-----------|-----------|------|-------|
|    |           |           |           | 対予算  | 対調定   |
| 24 | 8,358,200 | 6,519,300 | 6,519,300 | 78.0 | 100.0 |
| 23 | 6,927,700 | 4,871,400 | 4,871,400 | 70.3 | 100.0 |
| 増減 | 1,430,500 | 1,647,900 | 1,647,900 | 7.7  | 0.0   |

市債は、予算現額83億5,820万円に対し収入済額65億1,930万円となり、歳入総額に占める構成比は11.2%となっている。

市債の収入状況は、「表3」のとおりである。

表3 市債の収入状況

(単位：千円)

| 種別      | 平成24年度    | 平成23年度    | 増減額       |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 農林水産業債  | 140,100   | 108,800   | 31,300    |
| 土木債     | 541,300   | 395,200   | 146,100   |
| 災害復旧債   | 50,800    | 57,700    | △6,900    |
| 辺地対策事業債 | 86,500    | 88,900    | △2,400    |
| 合併特例債   | 2,756,600 | 1,532,400 | 1,224,200 |
| 臨時財政対策債 | 2,522,200 | 2,492,000 | 30,200    |
| 過疎対策事業債 | 421,800   | 196,400   | 225,400   |
| 合計      | 6,519,300 | 4,871,400 | 1,647,900 |

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額    | 不用額       | 執行率   |
|----|------------|------------|-----------|-----------|-------|
| 24 | 60,786,317 | 55,373,294 | 4,275,671 | 1,137,351 | 91.1  |
| 23 | 59,502,635 | 55,516,563 | 3,098,458 | 887,613   | 93.3  |
| 増減 | 1,283,682  | △ 143,268  | 1,177,212 | 249,738   | △ 2.2 |

予算現額607億8,631万7千円に対して、支出済額553億7,329万4千円で、執行率は91.1%である。

#### 支出済額

支出済額553億7,329万4千円の主なものは、次のとおりである。

|     |               |
|-----|---------------|
| 総務費 | 73億2,067万4千円  |
| 民生費 | 172億9,568万3千円 |
| 土木費 | 50億8,550万5千円  |
| 教育費 | 60億7,281万円    |
| 公債費 | 86億4,950万6千円  |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額42億7,567万1千円は、繰越明許費で、内訳は次のとおりである。

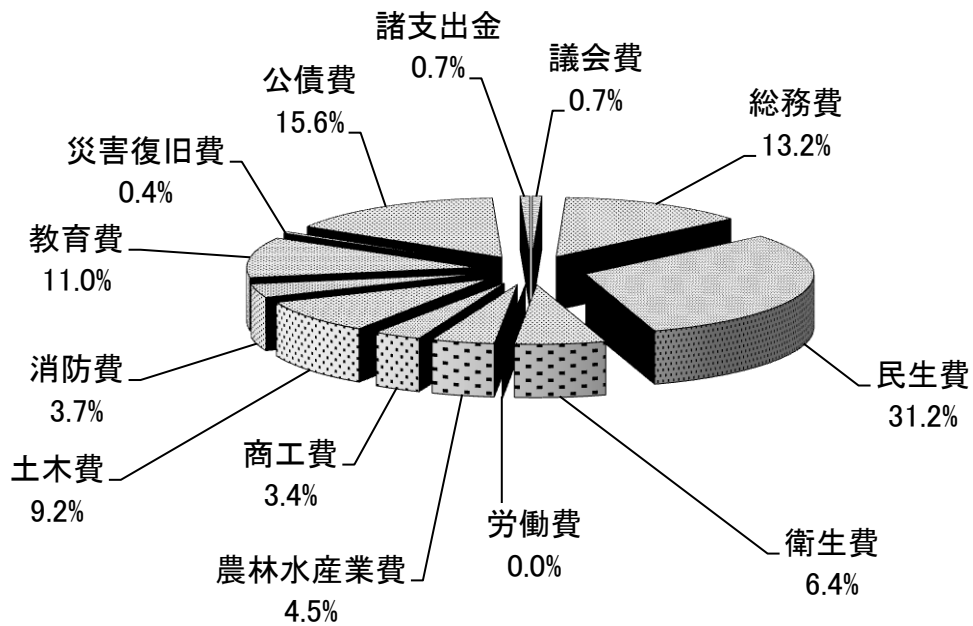
|        |              |
|--------|--------------|
| 総務費    | 1,043万5千円    |
| 民生費    | 2億5,638万5千円  |
| 衛生費    | 2億9,536万5千円  |
| 農林水産業費 | 3億2,835万8千円  |
| 商工費    | 3億8,620万円    |
| 土木費    | 17億5,091万8千円 |
| 消防費    | 2,643万6千円    |
| 教育費    | 12億2,157万4千円 |

#### 不用額

不用額11億3,735万1千円の主なものは、次のとおりである。

|     |             |
|-----|-------------|
| 総務費 | 2億5,471万円   |
| 民生費 | 2億6,894万7千円 |
| 衛生費 | 1億4,482万4千円 |
| 土木費 | 1億3,611万7千円 |
| 教育費 | 1億2,363万8千円 |

### 歳出の目的別構成割合



性質別経費の状況は「表4」のとおりである。

表4 性質別経費の状況（普通会計）

（単位：千円，％）

| 区 分    | 平成24年度     |            | 平成23年度     |            | 増減額       |             |
|--------|------------|------------|------------|------------|-----------|-------------|
|        | 決算額        | 構成比        | 決算額        | 構成比        |           |             |
| 義務的経費  | 人件費        | 9,635,501  | 17.4       | 9,866,575  | 17.8      | △ 231,074   |
|        | 扶助費        | 11,363,412 | 20.5       | 11,366,133 | 20.5      | △ 2,721     |
|        | 公債費        | 8,649,506  | 15.6       | 9,289,665  | 16.7      | △ 640,159   |
|        | 小計         | 29,648,419 | 53.6       | 30,522,373 | 55.0      | △ 873,954   |
| 投資的経費  | 普通建設事業費    | 10,210,897 | 18.4       | 8,217,734  | 14.8      | 1,993,163   |
|        | 災害復旧事業費    | 262,412    | 0.5        | 567,536    | 1.0       | △ 305,124   |
|        | 小計         | 10,473,309 | 18.9       | 8,785,270  | 15.8      | 1,688,039   |
| その他の経費 | 物件費        | 5,859,336  | 10.6       | 6,118,220  | 11.0      | △ 258,884   |
|        | 維持補修費      | 394,494    | 0.7        | 393,840    | 0.7       | 654         |
|        | 補助費等       | 2,256,754  | 4.1        | 2,191,234  | 3.9       | 65,520      |
|        | 積立金        | 1,379,208  | 2.5        | 2,613,918  | 4.7       | △ 1,234,710 |
|        | 投資・出資金・貸付金 | 184,805    | 0.3        | 145,413    | 0.3       | 39,392      |
|        | 繰出金        | 5,168,352  | 9.3        | 4,740,466  | 8.5       | 427,886     |
|        | 小計         | 15,242,949 | 27.5       | 16,203,091 | 29.2      | △ 960,142   |
| 計      | 55,364,677 | 100.0      | 55,510,734 | 100.0      | △ 146,057 |             |

※地方財政状況調査より

## 第1款 議会費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額     | 支出済額     | 不用額     | 執行率  |
|----|----------|----------|---------|------|
| 24 | 382,406  | 374,423  | 7,982   | 97.9 |
| 23 | 420,145  | 410,014  | 10,130  | 97.6 |
| 増減 | △ 37,739 | △ 35,591 | △ 2,147 | 0.3  |

議会費は、予算現額3億8,240万6千円に対し支出済額3億7,442万3千円となり、歳出総額の0.7%を占め、執行率は97.9%となっている。

### 支出済額

支出済額3億7,442万3千円の主なものは、次のとおりである。

#### 議会費

##### 議会費

|           |           |
|-----------|-----------|
| 議会総務運営事業  | 1,191万3千円 |
| 政務調査費支給事務 | 769万6千円   |

### 不用額

不用額798万2千円の主なものは、次のとおりである。

#### 議会費

##### 議会費

|            |         |
|------------|---------|
| 旅費         | 135万2千円 |
| 負担金補助及び交付金 | 429万3千円 |

## 第2款 総務費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額        | 支出済額        | 翌年度繰越額   | 不用額     | 執行率   |
|----|-------------|-------------|----------|---------|-------|
| 24 | 7,585,820   | 7,320,674   | 10,435   | 254,710 | 96.5  |
| 23 | 9,075,744   | 8,881,617   | 33,972   | 160,154 | 97.9  |
| 増減 | △ 1,489,924 | △ 1,560,943 | △ 23,537 | 94,556  | △ 1.4 |

総務費は、予算現額75億8,582万円に対し支出済額73億2,067万4千円となり、歳出総額の13.2%を占め、執行率は96.5%となっている。

### 支出済額

支出済額73億2,067万4千円の主なものは、次のとおりである。

#### 総務管理費

|       |                  |              |
|-------|------------------|--------------|
| 一般管理費 | 市民運動推進事業         | 1,104万円      |
| 人事管理費 | 人事管理関係各種協議会等参画事業 | 12億3,821万2千円 |
|       | 臨時職員雇用管理事務       | 9,022万3千円    |
| 職員研修費 | 職員派遣研修事務         | 1,048万9千円    |
| 文書法制費 | 文書収発事務           | 1,346万4千円    |
|       | 自治会長宛文書発送事務      | 1,022万3千円    |

|                   |                      |              |
|-------------------|----------------------|--------------|
| 広報広聴費             | 広報きりしま発行事業           | 3,288万9千円    |
| 会計管理費             | 会計総務管理事務事業           | 2,494万6千円    |
| 財産管理費             | 基金管理事務               | 11億3,306万1千円 |
|                   | 土地開発基金繰出金事業          | 3億94万6千円     |
|                   | シビックセンター維持管理事業       | 1億7,670万8千円  |
|                   | 特定建設事業基金積立金          | 1億5,482万8千円  |
|                   | 総合支所維持管理事業           | 8,705万6千円    |
|                   | 横川総合支所整備事業           | 7,480万7千円    |
|                   | 財産管理総務管理事務事業         | 2,535万7千円    |
|                   | 財務課所管公用車管理事務         | 1,753万1千円    |
|                   | 隼人庁舎維持管理事業           | 1,728万5千円    |
|                   | シビックセンター西・東駐車場管理事業   | 1,223万9千円    |
| 霧島ふるさと元<br>気再生事業費 | 路線バス支援事業             | 7,295万3千円    |
|                   | コミュニティバス等運行事業        | 6,990万9千円    |
|                   | 移住定住促進事業             | 5,360万円      |
| 共生協働推進費           | 行政協力員事務委託料支払事業       | 1億3,157万8千円  |
|                   | 無線・有線放送施設整備支援事業      | 1,982万3千円    |
|                   | 地区活性化支援事業            | 1,933万円      |
|                   | 地区自治公民館等の集会施設等整備支援事業 | 1,725万7千円    |
|                   | 簡易給水施設等整備支援事業        | 1,236万1千円    |
|                   | 地区自治公民館運営支援事業        | 1,213万2千円    |
| 情報管理費             | 地上デジタル放送支援事業         | 8,980万5千円    |
|                   | 基幹系システム保守運用事業        | 6,747万2千円    |
|                   | 溝辺地区ケーブルテレビ運営事業      | 6,362万7千円    |
|                   | 基幹系電算業務システム再構築事業     | 5,582万4千円    |
|                   | 庁舎内情報端末維持管理事業        | 1,439万円      |
|                   | 資産管理システム再構築事業        | 1,120万8千円    |
|                   | 内部情報システム運用事業         | 1,080万7千円    |
| 交通防犯対策費           | 交通安全施設整備事業           | 3,105万6千円    |
|                   | 交通事故抑止対策事業           | 1,582万6千円    |
|                   | 交通災害共済事業特別会計繰出金      | 1,231万6千円    |
| 関平温泉施設費           | 関平鉱泉販売・管理運営事業        | 3億4,152万8千円  |
| 徴税費               |                      |              |
| 賦課徴収費             | 収納管理総務管理事務事業         | 1億437万8千円    |
|                   | 固定資産評価替事務            | 3,273万9千円    |
|                   | 市税等徴収・滞納整理事務         | 2,970万3千円    |
|                   | 個人市民税賦課事務            | 1,780万9千円    |
| 戸籍住民基本台帳費         |                      |              |
| 戸籍住民基本台<br>帳費     | 市民サービスセンター運営事業       | 3,579万4千円    |
| 選挙費               |                      |              |
| 県知事選挙費            | 県知事選挙事務事業            | 2,402万1千円    |
| 衆議院議員選挙<br>費      | 衆議院議員選挙事務            | 3,101万7千円    |

### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 1,043 万 5 千円は、繰越明許費で、内訳は次のとおりである。

|       |                  |            |
|-------|------------------|------------|
| 総務管理費 | 公共施設マネジメント計画策定事業 | 703 万 5 千円 |
|       | 集会施設耐震診断事業       | 340 万円     |

### 不用額

不用額 2 億 5,471 万円の主なものは、次のとおりである。

|                   |            |              |
|-------------------|------------|--------------|
| 総務管理費             |            |              |
| 財産管理費             | 工事請負費      | 924 万 2 千円   |
| 霧島ふるさと元気<br>再生事業費 | 委託料        | 1,581 万 6 千円 |
| 共生協働推進費           | 負担金補助及び交付金 | 1,454 万 7 千円 |
| 情報管理費             | 負担金補助及び交付金 | 6,827 万 8 千円 |
| 関平温泉施設費           | 需用費        | 1,854 万 4 千円 |
| 徴税費               |            |              |
| 賦課徴収費             | 償還金利子及び割引料 | 2,094 万 6 千円 |

## 第3款 民生費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額  | 不用額     | 執行率   |
|----|------------|------------|---------|---------|-------|
| 24 | 17,821,016 | 17,295,683 | 256,385 | 268,947 | 97.1  |
| 23 | 17,969,165 | 17,616,463 | 123,363 | 229,338 | 98.0  |
| 増減 | △ 148,149  | △ 320,779  | 133,022 | 39,608  | △ 0.9 |

民生費は、予算現額 178 億 2,101 万 6 千円に対し支出済額 172 億 9,568 万 3 千円となり、歳出総額の 31.2%を占め、執行率は 97.1%となっている。

### 支出済額

支出済額 172 億 9,568 万 3 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 社会福祉費

|         |                  |                   |
|---------|------------------|-------------------|
| 社会福祉総務費 | 介護保険特別会計繰出金      | 13 億 815 万 1 千円   |
|         | 国民健康保険特別会計繰出金    | 10 億 9,618 万 3 千円 |
|         | 社会福祉協議会運営支援事業    | 5,562 万 1 千円      |
|         | 民生委員活動支援事業       | 3,362 万 7 千円      |
| 障がい者福祉費 | 障害者自立支援給付事業      | 17 億 5,796 万 2 千円 |
|         | 重度心身障害者医療費助成事業   | 3 億 163 万 3 千円    |
|         | 障害者自立支援医療費給付事業   | 1 億 212 万 4 千円    |
|         | 特別障害者手当等給付事業     | 4,230 万 9 千円      |
|         | 障がい者補装具給付事業      | 3,586 万 5 千円      |
|         | 障がい者地域活動支援センター事業 | 3,067 万 9 千円      |
|         | 障がい者日常生活用具給付事業   | 2,256 万 7 千円      |

|            |                      |              |
|------------|----------------------|--------------|
|            | 障がい者日中一時支援事業         | 1,657万2千円    |
|            | 重度心身障害者福祉手当給付事業      | 1,649万5千円    |
| 老人福祉費      | 長寿祝金・いきいきチケット支給事業    | 7,655万円      |
|            | 老人福祉施設入所等事務          | 2,264万9千円    |
|            | シルバー人材センター運営支援事業     | 2,236万1千円    |
|            | 老人クラブ連合会運営支援事業       | 1,657万1千円    |
|            | すこやか支えあい事業           | 1,263万2千円    |
| 社会福祉施設費    | 保育所緊急整備事業            | 7,248万5千円    |
|            | 地域介護福祉空間整備事業         | 4,441万2千円    |
|            | 霧島温泉健康増進交流センター管理運営事業 | 2,802万1千円    |
|            | 横川健康温泉センター管理運営事業     | 2,561万1千円    |
|            | 児童福祉関係施設整備事業         | 2,547万1千円    |
|            | 溝辺ふれあい温泉センター管理運営事業   | 2,489万6千円    |
|            | 国分総合福祉センター管理運営事業     | 2,137万2千円    |
| 養護老人ホーム費   | 横川長安寮老人ホーム運営事業       | 6,227万3千円    |
|            | 日当山春光園老人ホーム運営事業      | 5,757万円      |
|            | 国分舞鶴園老人ホーム運営事業       | 5,413万5千円    |
| 後期高齢者医療福祉費 | 後期高齢者医療事務            | 17億6,278万5千円 |
| 児童福祉費      |                      |              |
| 子育て支援推進費   | 乳幼児医療費助成事業           | 2億2,474万6千円  |
|            | 放課後児童健全育成事業          | 1億3,947万6千円  |
|            | 子育て支援センター管理運営事業      | 4,974万2千円    |
|            | ファミリーサポートセンター運営事業    | 4,534万3千円    |
|            | 出生祝金支給事業             | 2,680万円      |
|            | 子育て一時預り支援事業          | 1,049万9千円    |
| 児童措置費      | 子どものための手当支給事業        | 23億6,841万3千円 |
|            | 児童扶養手当支給事業           | 7億1,230万9千円  |
| 母子福祉費      | ひとり親家庭医療費助成事業        | 6,506万3千円    |
|            | 母子生活支援施設措置事業         | 3,203万8千円    |
|            | 母子家庭等高等技能訓練促進事業      | 1,890万6千円    |
| 保育所費       | 私立保育所運営事業            | 20億5,714万3千円 |
|            | 公立保育園運営事業            | 2億6,423万6千円  |
|            | 延長保育促進事業             | 8,290万6千円    |
|            | 公立保育所費               | 7,958万7千円    |
|            | 公立保育園延長保育事業          | 3,667万2千円    |
|            | 公立保育園一時保育事業          | 1,436万9千円    |

|         |              |              |
|---------|--------------|--------------|
|         | 病児・病後児保育事業   | 1,029万5千円    |
| 生活保護費   |              |              |
| 生活保護総務費 | 生活保護総務管理事務事業 | 1,363万3千円    |
| 扶助費     | 生活保護扶助費事務    | 25億5,443万5千円 |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額2億5,638万5千円は、繰越明許費で、主なものは次のとおりである。

|       |             |             |
|-------|-------------|-------------|
| 社会福祉費 | 社会福祉施設等整備事業 | 2億5,530万3千円 |
|-------|-------------|-------------|

#### 不用額

不用額2億6,894万7千円の主なものは、次のとおりである。

|            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 社会福祉費      |            |           |
| 社会福祉総務費    | 繰出金        | 2,131万6千円 |
| 障がい者福祉費    | 扶助費        | 3,112万1千円 |
| 社会福祉施設費    | 負担金補助及び交付金 | 1,462万4千円 |
| 後期高齢者医療福祉費 | 負担金補助及び交付金 | 5,320万5千円 |
| 生活保護費      |            |           |
| 扶助費        | 扶助費        | 4,582万円   |
| 災害救助費      |            |           |
| 災害救助費      | 扶助費        | 2,122万5千円 |
|            | 貸付金        | 1,400万円   |

#### 第4款 衛生費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額  | 不用額     | 執行率   |
|----|-----------|-----------|---------|---------|-------|
| 24 | 4,004,352 | 3,564,162 | 295,365 | 144,824 | 89.0  |
| 23 | 3,866,222 | 3,635,381 | 151,138 | 79,702  | 94.0  |
| 増減 | 138,130   | △ 71,218  | 144,227 | 65,121  | △ 5.0 |

衛生費は、予算現額40億435万2千円に対し支出済額35億6,416万2千円となり、歳出総額の6.4%を占め、執行率は89.0%となっている。

#### 支出済額

支出済額35億6,416万2千円の主なものは、次のとおりである。

|         |               |             |
|---------|---------------|-------------|
| 保健衛生費   |               |             |
| 保健衛生総務費 | 保健衛生総務管理事務事業  | 2,813万5千円   |
|         | 保健センター維持管理事業  | 1,731万2千円   |
| 予防費     | 予防接種事業        | 2億9,799万2千円 |
|         | 結核予防事業        | 2,580万3千円   |
| 母子保健費   | 妊婦健康診査事業      | 1億2,082万9千円 |
|         | 母子健診事業        | 2,497万1千円   |
|         | 特定不妊治療費助成交付事業 | 1,106万5千円   |



|         |                   |             |
|---------|-------------------|-------------|
| 健康増進費   | 各種がん検診事業          | 1億381万4千円   |
| 地域医療対策費 | 病院群輪番制病院運営支援事業    | 1,850万2千円   |
| 食育健康推進費 | 健康生きがいつくり推進モデル事業  | 1,484万2千円   |
| 環境衛生費   |                   |             |
| 環境衛生総務費 | 合併処理浄化槽設置整備事業     | 2億4,297万9千円 |
| 環境対策費   | 住宅用太陽光発電導入支援事業    | 7,857万4千円   |
| 火葬場費    | 火葬場管理運営事業         | 5,750万6千円   |
| 清掃費     |                   |             |
| 清掃総務費   | 伊佐北始良環境管理組合参画事業   | 1億9,771万3千円 |
|         | 衛生施設総務管理事務事業      | 1,430万円     |
| 塵芥処理費   | ごみ処理場管理運営事業       | 9億5,899万7千円 |
|         | 家庭系一般廃棄物収集運搬事業    | 2億8,537万9千円 |
|         | 一般廃棄物管理型最終処分場建設事業 | 1億3,177万円   |
|         | 資源ごみ中間処理・保管事業     | 6,406万2千円   |
|         | 資源ごみ分別収集推進補助事業    | 1,592万6千円   |
| し尿処理費   | し尿処理場管理運営事業       | 2億2,071万7千円 |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 2 億 9,536 万 5 千円は、繰越明許費で、内訳は次のとおりである。

|       |                   |              |
|-------|-------------------|--------------|
| 環境衛生費 | 合併処理浄化槽設置整備事業     | 1 億 2,600 万円 |
|       | 住宅用太陽光発電導入支援事業    | 5,976 万 5 千円 |
| 清掃費   | 一般廃棄物管理型最終処分場建設事業 | 1 億 960 万円   |

#### 不用額

不用額 1 億 4,482 万 4 千円の主なものは、次のとおりである。

|         |            |              |
|---------|------------|--------------|
| 保健衛生費   |            |              |
| 予防費     | 委託料        | 2,166 万 5 千円 |
| 地域医療対策費 | 負担金補助及び交付金 | 946 万 9 千円   |
| 清掃費     |            |              |
| 塵芥処理費   | 需用費        | 3,460 万 8 千円 |
|         | 委託料        | 3,016 万 5 千円 |

#### 第5款 労働費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額   | 支出済額   | 不用額   | 執行率  |
|----|--------|--------|-------|------|
| 24 | 25,579 | 24,211 | 1,367 | 94.7 |
| 23 | 17,624 | 16,014 | 1,609 | 90.9 |
| 増減 | 7,955  | 8,197  | △ 242 | 3.8  |

労働費は、予算現額 2,557 万 9 千円に対し支出済額 2,421 万 1 千円となり、歳出総額の 0.0%を占め、執行率は 94.7%となっている。

## 支出済額

支出済額 2,421 万 1 千円の主なものは、次のとおりである。

### 労働諸費

労働施設費 丸岡会館等管理運営事業 1,079万4千円

## 不用額

不用額は、136 万 7 千円である。

## 第6款 農林水産業費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額  | 不用額    | 執行率   |
|----|-----------|-----------|---------|--------|-------|
| 24 | 2,846,320 | 2,469,583 | 328,358 | 48,378 | 86.8  |
| 23 | 2,353,866 | 2,250,416 | 65,177  | 38,272 | 95.6  |
| 増減 | 492,454   | 219,167   | 263,181 | 10,105 | △ 8.8 |

農林水産業費は、予算現額 28 億 4,632 万円に対し支出済額 24 億 6,958 万 3 千円となり、歳出総額の 4.5%を占め、執行率は 86.8%となっている。

## 支出済額

支出済額 24 億 6,958 万 3 千円の主なものは、次のとおりである。

### 農業費

|               |                      |             |
|---------------|----------------------|-------------|
| 農業委員会費        | 農業委員会運営事業            | 2,574万3千円   |
| 農業総務費         | 農業総務管理事務事業           | 1億3,884万円   |
|               | 各種農業関連施設管理事業         | 4,392万8千円   |
| 農業振興費         | 中山間地域等直接支払事業         | 6,292万7千円   |
|               | 活動火山周辺地域防災営農対策事業     | 2,600万円     |
|               | 霧島産物等ブランド確立PR事業      | 1,229万7千円   |
|               | 農地流動化促進事業            | 1,159万1千円   |
| 農地費           | 県営土地改良事業参画事業         | 2億4,975万7千円 |
|               | 緑地公園整備事業（春山地区）       | 1億9,615万4千円 |
|               | 土地改良区運営支援事業          | 1,090万9千円   |
|               | 農地管理事務事業             | 1,017万5千円   |
| 農道及び用排水路整備事業費 | 農道・用排水路整備事業          | 1億863万円     |
|               | 農村振興総合整備事業（村づくり交付金）  | 2,814万4千円   |
|               | 農業・農村活性化推進施設等整備事業    | 2,650万3千円   |
|               | 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 | 2,084万1千円   |
|               | 団体営ため池機能保全事業         | 1,964万円     |

### 林業費

|       |               |           |
|-------|---------------|-----------|
| 林業総務費 | 飲雑用水施設管理事業    | 2,259万8千円 |
| 林業振興費 | 力強い木材産業づくり事業  | 2,436万6千円 |
|       | 鳥獣被害防除・捕獲対策事業 | 1,277万6千円 |
| 林道事業費 | 林道整備事業        | 4,647万6千円 |
|       | 林道等維持管理事業     | 2,409万円   |

|         |                    |             |
|---------|--------------------|-------------|
| 治山事業費   | 治山事業               | 3,773万6千円   |
| 森林整備事業費 | 森林維持管理事業           | 3億7,497万7千円 |
|         | 森林整備地域活動支援事業       | 4,915万8千円   |
|         | 森林整備加速化・林業再生事業(間伐) | 2,605万2千円   |

### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 3 億 2,835 万 8 千円は、繰越明許費で、主なものは次のとおりである。

|     |                |                |
|-----|----------------|----------------|
| 農業費 | 農道及び用排水路整備事業   | 2 億 304 万 6 千円 |
|     | 農地等整備事業        | 2,141 万 8 千円   |
| 林業費 | 森林整備加速化・林業再生事業 | 6,660 万 9 千円   |
|     | 力強い木材産業づくり事業   | 2,425 万円       |

### 不用額

不用額は、4,837 万 8 千円である。

## 第7款 商工費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額  | 不用額    | 執行率    |
|----|-----------|-----------|---------|--------|--------|
| 24 | 2,289,509 | 1,871,655 | 386,200 | 31,653 | 81.7   |
| 23 | 705,471   | 683,670   | 0       | 21,800 | 96.9   |
| 増減 | 1,584,038 | 1,187,984 | 386,200 | 9,853  | △ 15.2 |

商工費は、予算現額 22 億 8,950 万 9 千円に対し支出済額 18 億 7,165 万 5 千円となり、歳出総額の 3.4%を占め、執行率は 81.7%となっている。

### 支出済額

支出済額 18 億 7,165 万 5 千円の主なものは、次のとおりである。

#### 商工費

|         |                   |              |
|---------|-------------------|--------------|
| 商工総務費   | 緊急雇用促進事業          | 3,060万円      |
| 商工業振興費  | 商工業資金利子補給事業       | 6,110万9千円    |
|         | 霧島市商工会活動支援事業      | 1,218万3千円    |
| 企業誘致推進費 | 工業団地整備事業          | 12億9,858万2千円 |
|         | 立地企業支援事業          | 3,930万円      |
| 観光費     | 市観光協会活動支援事業       | 1,729万6千円    |
|         | 観光関係各種協議会等参画事業    | 1,381万5千円    |
|         | 霧島市花火大会開催支援事業     | 1,200万円      |
|         | 妙見路線バス運行事業        | 1,162万3千円    |
|         | 空港PRブース管理運営事業     | 1,145万3千円    |
| 施設管理費   | 国分キャンプ海水浴場管理運営事業  | 2,721万4千円    |
|         | 市内各種観光施設維持管理総務事業  | 2,255万5千円    |
|         | 浜之市ふれあいセンター管理運営事業 | 1,209万3千円    |
|         | 塩浸温泉龍馬公園管理運営事業    | 1,121万3千円    |

### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 3 億 8,620 万円は、繰越明許費で、主なものは次のとおりである。

商工費 工業団地整備事業 3 億 8,020 万円

#### 不用額

不用額 3,165 万 3 千円の主なものは、次のとおりである。

商工費  
企業誘致推進費 工事請負費 1,557 万 1 千円

### 第8款 土木費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額    | 不用額     | 執行率   |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|-------|
| 24 | 6,972,541 | 5,085,505 | 1,750,918 | 136,117 | 72.9  |
| 23 | 5,912,879 | 4,564,617 | 1,266,772 | 81,489  | 77.2  |
| 増減 | 1,059,662 | 520,887   | 484,146   | 54,628  | △ 4.3 |

土木費は、予算現額 69 億 7,254 万 1 千円に対し支出済額 50 億 8,550 万 5 千円となり、歳出総額の 9.2%を占め、執行率は 72.9%となっている。

#### 支出済額

支出済額 50 億 8,550 万 5 千円の主なものは、次のとおりである。

土木管理費  
土木総務費 市道・橋梁台帳整備事業 1,311万4千円  
道路橋梁費  
道路橋梁維持費 道路維持管理事業 2億4,917万6千円  
道路維持改良事業 1億1,936万9千円  
橋梁長寿命化修繕事業 5,092万1千円  
道路橋梁維持総務管理事務事業 3,227万6千円  
地方改善施設整備事業 1,227万6千円  
道路新設改良費 道路新設改良事業 3億9,147万6千円  
過疎対策事業 1億8,271万7千円  
地方特定道路整備事業 9,423万5千円  
県営道路整備負担金事業 6,931万4千円  
辺地対策事業 4,080万円  
辺地対策道路整備事業 3,100万5千円  
幹線市道整備事業費 新川北線道路整備事業 2億6,289万3千円  
地方道路整備事業（交付金） 1億2,003万4千円  
幹線市道整備事業 9,155万2千円  
河川費  
河川管理費 県単急傾斜地崩壊対策事業 4,169万3千円  
総合治水対策事業 2,547万7千円  
県施行河川関係負担金事業 1,049万5千円  
都市計画費  
都市計画総務費 下水道事業特別会計繰出金 6億6,483万8千円

|         |                      |             |
|---------|----------------------|-------------|
|         | 街なみ環境整備事業（牧園・高千穂地区）  | 2,731万9千円   |
|         | 都市計画区域及び用途地域の見直し検討事業 | 2,112万2千円   |
| 土地区画整理費 | 妙見防災人道橋補修等事業         | 1,090万円     |
|         | 浜之市土地区画整理事業          | 4億7,993万4千円 |
|         | 麓第一土地区画整理事業          | 1億6,216万2千円 |
|         | 住宅市街地総合整備事業          | 3,005万9千円   |
| 街路事業費   | 隼人駅東土地区画整理事業         | 1,524万6千円   |
|         | 新川北線街路整備事業           | 2億4,724万1千円 |
|         | 街路整備事業               | 4,161万1千円   |
|         | まち交街路整備事業（国分中央）      | 2,381万8千円   |
| 公園費     | 県営街路事業負担金事務事業        | 1,225万6千円   |
|         | 都市公園管理事業             | 4,124万4千円   |
|         | 城山公園管理事業             | 2,483万6千円   |
|         | コミュニティ広場整備事業         | 2,429万円     |
|         | 公園改修事業               | 1,942万8千円   |
|         | 隼人緑化重点地区総合整備事業       | 1,621万6千円   |
|         | 丸岡公園管理事業             | 1,323万9千円   |
|         | 公園管理事務事業             | 1,231万2千円   |
|         | 緑の基本計画策定事業           | 1,211万4千円   |
|         | 公園施設長寿命化計画事業         | 1,202万円     |
| 住宅費     |                      |             |
| 住宅管理費   | 市営住宅維持管理事業           | 1億6,802万円   |
|         | 市営住宅改善事業             | 1億717万3千円   |
|         | 市営住宅浄化槽改善事業          | 2,716万7千円   |
|         | 老朽住宅除去事業             | 1,682万7千円   |
| 住宅建設費   | 木之房団地建替事業            | 8,909万円     |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 17 億 5,091 万 8 千円は、繰越明許費で、主なものは次のとおりである。

|       |            |                  |
|-------|------------|------------------|
| 道路橋梁費 | 道路橋梁維持事業   | 3 億 6,568 万円     |
|       | 幹線市道整備事業   | 3 億 917 万 7 千円   |
|       | 道路新設改良事業   | 2 億 2,668 万 3 千円 |
| 河川費   | 河川管理事業     | 6,490 万円         |
| 都市計画費 | 土地区画整理事業   | 2 億 5,491 万円     |
|       | 街路事業       | 1 億 446 万円       |
|       | 公園施設整備事業   | 2,000 万 1 千円     |
| 住宅費   | 市営住宅維持管理事業 | 2 億 191 万円       |
|       | 木之房団地建替事業  | 1 億 9,682 万 4 千円 |

#### 不用額

不用額 1 億 3,611 万 7 千円の主なものは、次のとおりである。

|         |         |              |
|---------|---------|--------------|
| 道路橋梁費   |         |              |
| 道路新設改良費 | 工事請負費   | 2,120 万 7 千円 |
|         | 公有財産購入費 | 975 万 8 千円   |

|         |            |           |
|---------|------------|-----------|
| 河川費     |            |           |
| 河川管理費   | 負担金補助及び交付金 | 1,877万4千円 |
| 都市計画費   |            |           |
| 都市計画総務費 | 負担金補助及び交付金 | 1,369万円   |

## 第9款 消防費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額 | 不用額      | 執行率  |
|----|-----------|-----------|--------|----------|------|
| 24 | 2,089,131 | 2,027,476 | 26,436 | 35,218   | 97.0 |
| 23 | 2,009,511 | 1,887,909 | 3,465  | 118,136  | 93.9 |
| 増減 | 79,620    | 139,567   | 22,971 | △ 82,918 | 3.1  |

消防費は、予算現額20億8,913万1千円に対し支出済額20億2,747万6千円となり、歳出総額の3.7%を占め、執行率は97.0%となっている。

### 支出済額

支出済額20億2,747万6千円の主なものは、次のとおりである。

#### 消防費

|        |              |             |
|--------|--------------|-------------|
| 常備消防費  | 消防署等管理事業     | 3,400万7千円   |
|        | 常備消防車両管理事業   | 1,699万円     |
|        | 常備消防総務管理事務事業 | 1,030万5千円   |
| 非常備消防費 | 消防団運営事業      | 1億8,485万4千円 |
| 消防施設費  | 常備消防車両更新事業   | 2億8,948万6千円 |
|        | 消防団車両更新事業    | 2,609万7千円   |
|        | 消防水利整備事業     | 2,601万2千円   |
| 水防防災費  | 防災行政無線整備事業   | 1億9,621万2千円 |
|        | 防災行政無線運営事業   | 1,012万4千円   |
| 災害対策費  | 火山活動対策事業     | 1,823万2千円   |

### 翌年度繰越額

翌年度繰越額2,643万6千円は、繰越明許費で、消防費の消防施設整備事業である。

### 不用額

不用額は、3,521万8千円で、主なものは次のとおりである。

#### 消防費

|       |     |           |
|-------|-----|-----------|
| 災害対策費 | 委託料 | 1,886万7千円 |
|-------|-----|-----------|

## 第10款 教育費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額    | 不用額     | 執行率  |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|------|
| 24 | 7,418,022 | 6,072,810 | 1,221,574 | 123,638 | 81.9 |
| 23 | 6,947,440 | 5,417,467 | 1,432,582 | 97,390  | 78.0 |
| 増減 | 470,582   | 655,343   | △ 211,008 | 26,247  | 3.9  |

教育費は、予算現額74億1,802万2千円に対し支出済額60億7,281万円となり、歳出総額の11.0%を占め、執行率は81.9%となっている。

### 支出済額

支出済額60億7,281万円の主なものは、次のとおりである。

#### 教育総務費

|          |                  |           |
|----------|------------------|-----------|
| 事務局費     | 奨学資金貸付事業         | 7,173万8千円 |
|          | ALT外国青年招致事業      | 2,012万円   |
|          | 教職員住宅維持管理事業      | 1,751万9千円 |
|          | 教育委員会事務局総務管理事務事業 | 1,200万8千円 |
| 地域活性化交付金 | 移動図書館車整備事業       | 1,643万8千円 |

#### 事業費

#### 小学校費

|         |                   |              |
|---------|-------------------|--------------|
| 学校管理費   | 小中学校幼稚園維持管理事業     | 1億9,085万5千円  |
|         | 学校司書配置事業          | 3,487万1千円    |
|         | 学校主事配置事業          | 3,277万6千円    |
|         | 小中学校幼稚園施設補修事業     | 2,544万1千円    |
| 教育振興費   | 小・中学校パソコン整備事業     | 9,032万8千円    |
|         | 小・中学校教育振興事務       | 3,908万9千円    |
|         | 特別支援教育推進事業        | 2,079万2千円    |
|         | 要保護及び準要保護児童就学援助事業 | 2,027万7千円    |
| 学校施設整備費 | 学校施設整備事業          | 18億2,053万2千円 |
|         | 小学校仮設教室建設管理事業     | 1,400万8千円    |

#### 中学校費

|         |                   |           |
|---------|-------------------|-----------|
| 学校管理費   | 小中学校幼稚園維持管理事業     | 1億43万6千円  |
|         | 学校司書配置事業          | 1,304万3千円 |
|         | 学校主事配置事業          | 1,302万9千円 |
|         | 小中学校幼稚園施設補修事業     | 1,032万4千円 |
| 教育振興費   | 小・中学校パソコン整備事業     | 4,239万9千円 |
|         | 要保護及び準要保護生徒就学援助事業 | 2,702万7千円 |
|         | 小・中学校教育振興事務       | 2,200万2千円 |
|         | 教師用教科書等配布事務       | 1,680万4千円 |
| 学校施設整備費 | 学校施設整備事業          | 1,350万1千円 |

#### 高等学校費

|           |              |             |
|-----------|--------------|-------------|
| 高等学校総務費   | 国分中央高校維持管理事業 | 1,164万8千円   |
| 高等学校管理費   | 国分中央高校維持管理事業 | 2,257万4千円   |
| 教育振興費     | 国分中央高校設備整備事業 | 1,551万5千円   |
| 高等学校施設整備費 | 国分中央高校施設整備事業 | 1億7,793万2千円 |

|           |                      |             |
|-----------|----------------------|-------------|
| 幼稚園費      |                      |             |
| 幼稚園費      | 幼稚園就園奨励事業（国庫）        | 1億5,280万5千円 |
|           | 私立幼稚園就園奨励費（市単独）      | 2,433万6千円   |
|           | 公立幼稚園運営事業            | 2,163万7千円   |
| 社会教育費     |                      |             |
| 社会教育総務費   | 社会教育指導員配置事業          | 1,131万5千円   |
| 社会教育施設費   | いきいき国分交流センター管理運営事業   | 3,946万1千円   |
|           | 溝辺コミュニティセンター管理運営事業   | 1,251万7千円   |
| 公民館費      | 各地区公民館管理運営事業         | 1億1,929万円   |
| 文化振興費     | 霧島市民会館管理運営事業         | 4,159万7千円   |
| 文化財保護費    | 重要文化財霧島神宮社殿修復事業      | 1,367万9千円   |
| 図書館費      | 図書館運営事業              | 4,903万3千円   |
| メディアセンター費 | メディアセンター管理運営事業       | 1,018万8千円   |
| 保健体育費     |                      |             |
| 社会体育振興費   | 市体育協会運営支援事業          | 1,812万2千円   |
| 社会体育施設費   | 国分運動公園・国分武道館管理運営事業   | 7,755万5千円   |
|           | 国分総合プール管理運営事業        | 3,543万6千円   |
|           | 体育施設維持管理事業（指定管理者以外）  | 2,772万3千円   |
|           | 福山地区運動施設管理運営事業       | 2,542万6千円   |
|           | 海浜・北・南公園・児童体育館管理運営事業 | 2,470万7千円   |
|           | 横川運動公園管理運営事業         | 2,427万5千円   |
|           | 牧園みやまの森運動公園管理運営事業    | 2,309万8千円   |
|           | 隼人松永運動施設管理運営事業       | 1,856万円     |
|           | 隼人運動施設管理運営事業         | 1,254万円     |
| 学校保健体育費   | 学校児童生徒の定期健診・就学時健診事業  | 5,030万8千円   |
|           | 日本スポーツ振興センター保険加入事務   | 1,239万円     |
| 学校給食費     | 学校給食センター運営事業         | 1億7,866万7千円 |
|           | 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業  | 5,792万3千円   |
|           | 国分地区小中学校給食単独調理場運営事業  | 5,764万6千円   |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額 12 億 2,157 万 4 千円は、繰越明許費で、主なものは次のとおりである。

|      |          |                   |
|------|----------|-------------------|
| 小学校費 | 学校施設整備事業 | 12 億 1,340 万 5 千円 |
|------|----------|-------------------|

#### 不用額

不用額は、1 億 2,363 万 8 千円で、主なものは次のとおりである。

|      |         |       |          |
|------|---------|-------|----------|
| 小学校費 | 学校施設整備費 | 工事請負費 | 5,971 万円 |
|------|---------|-------|----------|



## 第11款 災害復旧費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額   | 不用額    | 執行率   |
|----|-----------|-----------|----------|--------|-------|
| 24 | 281,084   | 242,922   | 0        | 38,161 | 86.4  |
| 23 | 585,684   | 532,658   | 21,989   | 31,036 | 90.9  |
| 増減 | △ 304,600 | △ 289,735 | △ 21,989 | 7,124  | △ 4.5 |

災害復旧費は、予算現額2億8,108万4千円に対し支出済額2億4,292万2千円となり、歳出総額の0.4%を占め、執行率は86.4%となっている。

### 支出済額

支出済額2億4,292万2千円の主なものは、次のとおりである。

#### 農林水産施設災害復旧費

農地農業用施設災害 現年単独農地農業用施設災害復旧事業 9,553万3千円  
復旧費

現年補助農地農業用施設災害復旧事業 4,272万9千円

林業施設災害復旧費 単独林業施設災害復旧事業 2,489万5千円

#### 公共土木施設災害復旧費

土木施設災害復旧費 土木施設災害復旧事業 7,912万円

### 不用額

不用額3,816万1千円の主なものは、次のとおりである。

#### 公共土木施設災害復旧

##### 費

土木施設施設災害復 工事請負費 2,053万1千円  
旧費

## 第12款 公債費

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 不用額   | 執行率   |
|----|-----------|-----------|-------|-------|
| 24 | 8,651,222 | 8,649,506 | 1,715 | 100.0 |
| 23 | 9,290,706 | 9,289,664 | 1,041 | 100.0 |
| 増減 | △ 639,484 | △ 640,158 | 674   | 0.0   |

公債費は、予算現額86億5,122万2千円に対し支出済額86億4,950万6千円となり、歳出総額の15.6%を占め、執行率は100.0%となっている。

### 支出済額

支出済額86億4,950万6千円の内訳は、次のとおりである。

#### 公債費

元 金

市債管理事務

76億219万4千円

利 子

市債管理事務

10億4,731万2千円

## 不用額

不用額は、171万5千円である。

## 第13款 諸支出金

(単位：千円、%)

| 年度 | 予算現額    | 支出済額    | 不用額 | 執行率   |
|----|---------|---------|-----|-------|
| 24 | 374,678 | 374,678 | 0   | 100.0 |
| 23 | 330,667 | 330,667 | 0   | 100.0 |
| 増減 | 44,011  | 44,011  | 0   | 0.0   |

諸支出金は、予算現額3億7,467万8千円に対し支出済額3億7,467万8千円となり、歳出総額の0.7%を占め、執行率は100.0%となっている。

## 支出済額

支出済額3億7,467万8千円の主なもの、次のとおりである。

### 公営企業費

|       |                 |             |
|-------|-----------------|-------------|
| 病院事業費 | 市立医師会医療センター運営事業 | 2億3,397万2千円 |
| 水道事業費 | 簡易水道事業費負担金事業    | 1億3,337万8千円 |

## 第14款 予備費

(単位：千円)

| 年度 | 当初予算額  | 充用額      | 予算現額   |
|----|--------|----------|--------|
| 24 | 50,000 | 5,363    | 44,637 |
| 23 | 50,000 | 32,489   | 17,511 |
| 増減 | 0      | △ 27,126 | 27,126 |

当年度の予備費は、当初予算額5,000万円で、このうち536万3千円を充用し、予算現額は4,463万7千円となっている。

充用額の款別内訳は、次のとおりである。

|        |       |         |
|--------|-------|---------|
| 総務費    | 総務管理費 | 171万4千円 |
| 民生費    | 社会福祉費 | 134万5千円 |
| 農林水産業費 | 農業費   | 184万4千円 |
| 商工費    | 商工費   | 46万円    |

### 3 国民健康保険特別会計

#### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額       | 決算額        |            |         | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支    |
|------------|------------|------------|---------|--------------|---------|
|            | 収入済額       | 支出済額       | 差引額     |              |         |
| 14,968,793 | 14,585,684 | 14,415,740 | 169,944 | 0            | 169,944 |

当初予算額 147 億 2,962 万 7 千円に 2 億 3,916 万 6 千円を追加補正し、最終予算額は 149 億 6,879 万 3 千円である。

収入済額 145 億 8,568 万 4 千円から支出済額 144 億 1,574 万円を差し引いた実質収支は 1 億 6,994 万 4 千円の黒字である。

#### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 調定額        | 収入済額       | 不納欠損額   | 収入未済額     | 収入率   |      |
|----|------------|------------|------------|---------|-----------|-------|------|
|    |            |            |            |         |           | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 14,968,793 | 15,816,265 | 14,585,684 | 152,957 | 1,077,623 | 97.4  | 92.2 |
| 23 | 14,259,944 | 15,669,391 | 14,339,516 | 125,650 | 1,204,224 | 100.6 | 91.5 |
| 増減 | 708,849    | 146,874    | 246,168    | 27,306  | △ 126,601 | △ 3.2 | 0.7  |

収入済額は、145 億 8,568 万 4 千円で、予算現額に対する収入率は 97.4%となっている。また、調定額に対する収入率は 92.2%で、前年度と比較すると 0.7 ポイント高くなっている。

なお、収入済額には還付未済額 76 万 8 千円（一般被保険者国民健康保険税 75 万 1 千円、退職被保険者等国民健康保険税 1 万 6 千円）が含まれている。

#### 収入済額

歳入の款別状況及び国民健康保険税の収入状況は、次表のとおりである。

#### 款別収入状況

(単位：千円，%)

| 区分          | 平成24年度     |       | 平成23年度     |       | 比較        |        |
|-------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
|             | 収入済額       | 構成比   | 収入済額       | 構成比   | 増減額       | 増減率    |
| 1 国民健康保険税   | 2,299,650  | 15.8  | 2,301,599  | 16.1  | △ 1,949   | △ 0.1  |
| 2 使用料及び手数料  | 2,600      | 0.0   | 2,633      | 0.0   | △ 33      | △ 1.3  |
| 3 国庫支出金     | 4,024,083  | 27.6  | 3,920,017  | 27.3  | 104,066   | 2.7    |
| 4 療養給付費等交付金 | 831,687    | 5.7   | 796,327    | 5.6   | 35,360    | 4.4    |
| 5 前期高齢者交付金  | 3,187,157  | 21.9  | 3,356,987  | 23.4  | △ 169,829 | △ 5.1  |
| 6 県支出金      | 789,527    | 5.4   | 539,906    | 3.8   | 249,620   | 46.2   |
| 7 共同事業交付金   | 2,132,473  | 14.6  | 2,070,480  | 14.4  | 61,993    | 3.0    |
| 8 繰入金       | 1,096,183  | 7.5   | 1,108,515  | 7.7   | △ 12,331  | △ 1.1  |
| 9 諸収入       | 32,786     | 0.2   | 40,565     | 0.3   | △ 7,778   | △ 19.2 |
| 10 繰越金      | 189,531    | 1.3   | 202,482    | 1.4   | △ 12,950  | △ 6.4  |
| 11 財産収入     | 1          | 0.0   | 1          | 0.0   | 0         | 12.7   |
| 計           | 14,585,684 | 100.0 | 14,339,516 | 100.0 | 246,168   | 1.7    |

国民健康保険税の収入状況

(単位：千円，%)

| 区分                  | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額   | 収入未済額     | 収入率  |
|---------------------|-----------|-----------|---------|-----------|------|
| 一般被保険者              | 3,271,954 | 2,078,700 | 149,043 | 1,044,209 | 63.5 |
| 医療給付費分<br>現年課税分     | 1,421,734 | 1,263,123 | 300     | 158,310   | 88.8 |
| 後期高齢者支援金<br>等分現年課税分 | 537,563   | 476,304   | 115     | 61,143    | 88.6 |
| 介護納付金分<br>現年課税分     | 158,332   | 137,765   | 0       | 20,567    | 87.0 |
| 医療給付費分<br>滞納繰越分     | 843,904   | 145,047   | 131,103 | 567,753   | 17.2 |
| 介護納付金分<br>滞納繰越分     | 101,913   | 16,979    | 12,571  | 72,362    | 16.7 |
| 後期高齢者支援金<br>等分滞納繰越分 | 208,504   | 39,478    | 4,953   | 164,072   | 18.9 |
| 退職被保険者等             | 258,276   | 220,949   | 3,914   | 33,413    | 85.5 |
| 医療給付費分<br>現年課税分     | 132,203   | 127,236   | 0       | 4,967     | 96.2 |
| 後期高齢者支援金<br>等分現年課税分 | 50,886    | 48,944    | 0       | 1,941     | 96.2 |
| 介護納付金分<br>現年課税分     | 36,412    | 35,054    | 0       | 1,358     | 96.3 |
| 医療給付費分<br>滞納繰越分     | 26,280    | 6,390     | 3,437   | 16,452    | 24.3 |
| 介護納付金分<br>滞納繰越分     | 5,639     | 1,473     | 416     | 3,749     | 26.1 |
| 後期高齢者支援金<br>等分滞納繰越分 | 6,854     | 1,850     | 60      | 4,944     | 27.0 |
| 合計                  | 3,530,231 | 2,299,650 | 152,957 | 1,077,623 | 65.1 |

国民健康保険税の収入状況は、調定額 35 億 3,023 万 1 千円に対し、収入済額 22 億 9,965 万円で、調定額に対する収入率を前年度と比較すると、現年課税分が 89.4%で 0.7 ポイント、滞納繰越分が 17.7%で 0.1 ポイント、それぞれ高くなっている。また、全体の収入率は 65.1%で、前年度と比較すると 1.7 ポイント高くなっている。

不納欠損額

不納欠損額 1 億 5,295 万 7 千円は、全て国民健康保険税で、一般被保険者分 1 億 4,904 万 3 千円（現年課税分 41 万 5 千円、滞納繰越分 1 億 4,862 万 8 千円）及び退職被保険者等分 391 万 4 千円（滞納繰越分）である。不納欠損額を前年度と比較すると、2,730 万 6 千円（21.7%）の増となっている。

なお、不納欠損処分の理由別内訳は次表のとおりである。

<不納欠損額の主な処分理由別内訳>

(単位：千円)

| 処分理由                  |        | 金額      |
|-----------------------|--------|---------|
| 地方税法第15条の7第4項の規定によるもの | (執行停止) | 38,437  |
| 地方税法第15条の7第5項の規定によるもの | (即時停止) | 1,624   |
| 地方税法第18条第1項の規定によるもの   | (5年時効) | 112,896 |

### 収入未済額

収入未済額 10 億 7,762 万 3 千円は、全て国民健康保険税で、一般被保険者分 10 億 4,420 万 9 千円（現年課税分 2 億 4,002 万円，滞納繰越分 8 億 418 万 8 千円）及び退職被保険者等分 3,341 万 3 千円（現年課税分 826 万 7 千円，滞納繰越分 2,514 万 6 千円）である。収入未済額を前年度と比較すると、現年課税分が 1,704 万 9 千円（6.4%），滞納繰越分が 1 億 955 万 2 千円（11.7%）それぞれ減となっている。

収入未済額の減，また，収入率の 2 年連続向上から，主務課における大変な徴収努力が窺える。しかし，全国的に地方公共団体による国保運営は厳しさを増しており，本市においても決算上実質収支は黒字になっているものの，実情としては保険給付費が年々増加し，また，平成 22 年度末から基金が枯渇寸前の状態に陥るなど，大変厳しい状況にあることから，収入未済額については，引き続き徴収・滞納者対策の研究，強化に取り組み，受益者負担の公平性と財源の確保に努められたい。

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額 | 不用額     | 執行率   |
|----|------------|------------|--------|---------|-------|
| 24 | 14,968,793 | 14,415,740 | 0      | 553,052 | 96.3  |
| 23 | 14,259,944 | 14,149,984 | 0      | 109,959 | 99.2  |
| 増減 | 708,849    | 265,756    | 0      | 443,092 | △ 2.9 |

予算現額 149 億 6,879 万 3 千円に対して，支出済額 144 億 1,574 万円，不用額 5 億 5,305 万 2 千円で，執行率は 96.3%である。

### 支出済額

歳出の款別状況及び保険給付費の支出状況は，次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位:千円，%)

| 区分          | 平成24年度     |       | 平成23年度     |       | 比較      |        |
|-------------|------------|-------|------------|-------|---------|--------|
|             | 支出済額       | 構成比   | 支出済額       | 構成比   | 増減額     | 増減率    |
| 1 総 務 費     | 90,027     | 0.6   | 97,812     | 0.7   | △ 7,784 | △ 8.0  |
| 2 保 険 給 付 費 | 9,848,879  | 68.3  | 9,779,347  | 69.1  | 69,532  | 0.7    |
| 3 後期高齢者支援金  | 1,517,712  | 10.5  | 1,381,790  | 9.8   | 135,922 | 9.8    |
| 4 前期高齢者納付金  | 1,578      | 0.0   | 4,098      | 0.0   | △ 2,519 | △ 61.5 |
| 5 老人保健拠出金   | 77         | 0.0   | 91         | 0.0   | △ 13    | △ 15.2 |
| 6 介護納付金     | 668,378    | 4.6   | 615,624    | 4.4   | 52,753  | 8.6    |
| 7 共同事業拠出金   | 2,016,997  | 14.0  | 2,023,426  | 14.3  | △ 6,429 | △ 0.3  |
| 8 保健事業費     | 116,491    | 0.8   | 117,875    | 0.8   | △ 1,384 | △ 1.2  |
| 9 諸 支 出 金   | 155,595    | 1.1   | 129,914    | 0.9   | 25,680  | 19.8   |
| 10 予 備 費    | 0          | 0.0   | 0          | 0.0   | 0       | —      |
| 11 基金積立金    | 2          | 0.0   | 2          | 0.0   | 0       | 0.0    |
| 計           | 14,415,740 | 100.0 | 14,149,984 | 100.0 | 265,756 | 1.9    |

保 険 給 付 費 の 支 出 状 況  
(単位：千円，%)

| 区 分               | 平成24年度    | 平成23年度    | 増減額     | 増減率   |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-------|
| 療 養 給 付 費         | 8,428,715 | 8,395,345 | 33,369  | 0.4   |
| 療 養 費             | 68,553    | 65,846    | 2,706   | 4.1   |
| 高 額 療 養 費         | 1,258,042 | 1,224,151 | 33,891  | 2.8   |
| 出 産 育 児 諸 費       | 61,905    | 63,196    | △ 1,290 | △ 2.0 |
| 葬 祭 諸 費           | 3,800     | 3,480     | 320     | 9.2   |
| 小 計               | 9,821,016 | 9,752,020 | 68,995  | 0.7   |
| 審 査 支 払 手 数 料     | 27,831    | 27,295    | 536     | 2.0   |
| 出 産 育 児 支 払 手 数 料 | 30        | 30        | 0       | 0.0   |
| 合 計               | 9,848,879 | 9,779,347 | 69,532  | 0.7   |

**不用額**

不用額は5億5,305万2千円となっており、前年度と比較すると4億4,309万2千円の増となっている。主なものは、一般被保険者療養給付費2億1,467万9千円と保険財政共同安定化事業拠出金1億8,007万4千円である。

**基金**

**国民健康保険事業給付基金**

国民健康保険事業給付基金の前年度末現在高は、96万1千円で、基金利子（金融機関預金利子1千円）を含む基金積立金2千円を積立て、年度末現在高は96万3千円となっている。

基金の積立てについては、基金条例により、平常時の保険給付費3箇月分に相当する額を積み立てるものと定められており、また、国からは、保険者の規模等に応じて、安定的かつ十分な基金を積み立てられたいとの指導がなされている。本市の国保事業の厳しい財政状況下において、基金の積み増しは非常に難しいと思うが、国保の財政基盤の安定化を図るうえから、計画的な基金の積立てに努められたい。

**国民健康保険出産費資金貸付基金**

国民健康保険出産費資金貸付基金は、前年度末現在高500万円で、当年度貸付金、償還金はなく、年度末現在高は500万円である。

#### 4 後期高齢者医療特別会計

##### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額      | 決算額       |           |       | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支  |
|-----------|-----------|-----------|-------|--------------|-------|
|           | 収入済額      | 支出済額      | 差引額   |              |       |
| 1,146,007 | 1,148,436 | 1,139,384 | 9,052 | 0            | 9,052 |

当初予算額 11 億 4,113 万 7 千円に 487 万円を追加補正し、最終予算額は 11 億 4,600 万 7 千円である。

収入済額 11 億 4,843 万 6 千円から支出済額 11 億 3,938 万 4 千円を差し引いた実質収支は 905 万 2 千円の黒字である。

##### (2) 歳入

(単位：千円, %)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率   |      |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|------|
|    |           |           |           |       |       | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 1,146,007 | 1,156,498 | 1,148,436 | 1,081 | 6,980 | 100.2 | 99.3 |
| 23 | 1,071,235 | 1,061,719 | 1,054,825 | 734   | 6,159 | 98.5  | 99.4 |
| 増減 | 74,772    | 94,778    | 93,611    | 346   | 821   | 1.7   | △0.1 |

収入済額は、11 億 4,843 万 6 千円で、予算現額に対する収入率は 100.2%となっている。また、調定額に対する収入率は 99.3%で、前年度と比較すると 0.1 ポイント低くなっている

なお、収入済額には還付未済額 75 万 5 千円（特別徴収保険料 65 万 4 千円、普通徴収保険料 10 万 1 千円）が含まれている。

##### 収入済額

歳入の款別状況及び後期高齢者医療保険料の収入状況は、次表のとおりである。

##### 款別収入状況

(単位：千円, %)

| 区分           | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較     |       |
|--------------|-----------|-------|-----------|-------|--------|-------|
|              | 収入済額      | 構成比   | 収入済額      | 構成比   | 増減額    | 増減率   |
| 1 後期高齢者医療保険料 | 733,117   | 63.8  | 668,868   | 63.4  | 64,249 | 9.6   |
| 2 使用料及び手数料   | 218       | 0.0   | 213       | 0.0   | 4      | 2.1   |
| 3 繰入金        | 397,455   | 34.6  | 368,588   | 34.9  | 28,867 | 7.8   |
| 4 繰越金        | 2,852     | 0.2   | 3,264     | 0.3   | △412   | △12.6 |
| 5 諸収入        | 14,792    | 1.3   | 13,889    | 1.3   | 902    | 6.5   |
| 計            | 1,148,436 | 100.0 | 1,054,825 | 100.0 | 93,611 | 8.9   |

後期高齢者医療保険料の収入状況

(単位：千円，%)

| 区 分              | 調定額     | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率   |
|------------------|---------|---------|-------|-------|-------|
| 現年度分<br>特別徴収保険料  | 458,145 | 458,800 | 0     | △ 654 | 100.1 |
| 現年度分<br>普通徴収保険料  | 275,911 | 271,142 | 0     | 4,768 | 98.3  |
| 滞納繰越分<br>普通徴収保険料 | 7,123   | 3,175   | 1,081 | 2,867 | 44.6  |
| 合 計              | 741,179 | 733,117 | 1,081 | 6,980 | 98.9  |

後期高齢者医療保険料の収入状況は、調定額7億4,117万9千円に対し、収入済額7億3,311万7千円で、調定額に対する収入率を前年度と比較すると、現年度分が99.4%で0.1ポイント、滞納繰越分が44.6%で2.9ポイント、それぞれ低くなっている。また、全体の収入率は98.9%で、前年度と比較すると0.1ポイント低くなっている。

不納欠損額

不納欠損額108万1千円は、全て後期高齢者医療保険料の普通徴収保険料（滞納繰越分）である。不納欠損額を前年度と比較すると、34万6千円の増となっている。

なお、不納欠損処分の理由別内訳については次表のとおりである。

<不納欠損額の主な処分理由別内訳>

(単位：千円)

| 処 分 理 由                      | 金 額 |
|------------------------------|-----|
| 地方税法第15条の7第4項の規定によるもの (執行停止) | 202 |
| 地方税法第15条の7第5項の規定によるもの (即時停止) | 0   |
| 地方税法第18条第1項の規定によるもの (5年時効)   | 878 |

収入未済額

収入未済額698万円は全て後期高齢者医療保険料で、特別徴収保険料の還付未済額65万4千円及び普通徴収保険料763万5千円である。収入未済額を前年度と比較すると、82万1千円の増となっている。収入未済額については、受益者負担の公平性と財源の確保に努められたい。



### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額 | 不用額      | 執行率  |
|----|-----------|-----------|--------|----------|------|
| 24 | 1,146,007 | 1,139,384 | 0      | 6,622    | 99.4 |
| 23 | 1,071,235 | 1,051,973 | 0      | 19,261   | 98.2 |
| 増減 | 74,772    | 87,411    | 0      | △ 12,639 | 1.2  |

予算現額11億4,600万7千円に対して、支出済額11億3,938万4千円、不用額662万2千円で、執行率は99.4%である。

#### 支出済額

歳出の款別状況は次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位：千円，%)

| 区分                       | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較     |       |
|--------------------------|-----------|-------|-----------|-------|--------|-------|
|                          | 支出済額      | 構成比   | 支出済額      | 構成比   | 増減額    | 増減率   |
| 1 総 務 費                  | 11,854    | 1.0   | 9,537     | 0.9   | 2,317  | 24.3  |
| 2 後期高齢者医療広域<br>連 合 納 付 金 | 1,104,200 | 96.9  | 1,022,051 | 97.2  | 82,148 | 8.0   |
| 3 保 健 事 業 費              | 22,400    | 2.0   | 19,991    | 1.9   | 2,408  | 12.0  |
| 4 諸 支 出 金                | 929       | 0.1   | 392       | 0.0   | 537    | 136.9 |
| 5 予 備 費                  | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0      | —     |
| 計                        | 1,139,384 | 100.0 | 1,051,973 | 100.0 | 87,411 | 8.3   |

#### 不用額

不用額は662万2千円となっており、前年度と比較すると1,263万9千円の減となっている。主なものは、保健事業費の健康診査費134万円、予備費500万円である。

## 5 介護保険特別会計

### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額      | 決算額       |           |         | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支    |
|-----------|-----------|-----------|---------|--------------|---------|
|           | 収入済額      | 支出済額      | 差引額     |              |         |
| 9,352,064 | 9,349,987 | 9,102,836 | 247,151 | 0            | 247,151 |

当初予算額 87 億 2,360 万円に 6 億 2,846 万 4 千円を追加補正し、最終予算額は 93 億 5,206 万 4 千円である。

収入済額 93 億 4,998 万 7 千円から支出済額 91 億 283 万 6 千円を差し引いた実質収支は 2 億 4,715 万 1 千円の黒字である。

### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額  | 収入未済額  | 収入率   |      |
|----|-----------|-----------|-----------|--------|--------|-------|------|
|    |           |           |           |        |        | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 9,352,064 | 9,396,668 | 9,349,987 | 10,985 | 35,695 | 100.0 | 99.5 |
| 23 | 8,771,424 | 8,811,370 | 8,764,008 | 11,871 | 35,490 | 99.9  | 99.5 |
| 増減 | 580,640   | 585,297   | 585,978   | △ 885  | 204    | 0.1   | 0.0  |

収入済額は、93 億 4,998 万 7 千円で、予算現額に対する収入率は 100.0%となっている。また、調定額に対する収入率は 99.5%である。

なお、収入済額には還付未済額 78 万 8 千円（現年度分特別徴収保険料 75 万 9 千円、現年度分普通徴収保険料 2 万 8 千円）が含まれている。

### 収入済額

歳入の款別状況及び介護保険料の収入状況は、次表のとおりである。

#### 款別収入状況

(単位：千円，%)

| 区分         | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較      |        |
|------------|-----------|-------|-----------|-------|---------|--------|
|            | 収入済額      | 構成比   | 収入済額      | 構成比   | 増減額     | 増減率    |
| 1 保険料      | 1,359,109 | 14.5  | 1,223,282 | 14.0  | 135,827 | 11.1   |
| 2 使用料及び手数料 | 427       | 0.0   | 539       | 0.0   | △ 111   | △ 20.7 |
| 3 国庫支出金    | 2,345,425 | 25.1  | 2,145,840 | 24.5  | 199,585 | 9.3    |
| 4 支払基金交付金  | 2,480,417 | 26.5  | 2,368,775 | 27.0  | 111,642 | 4.7    |
| 5 県支出金     | 1,314,844 | 14.1  | 1,213,542 | 13.8  | 101,301 | 8.3    |
| 6 財産収入     | 1,002     | 0.0   | 1,234     | 0.0   | △ 232   | △ 18.8 |
| 7 繰入金      | 1,537,337 | 16.4  | 1,538,312 | 17.6  | △ 975   | △ 0.1  |
| 8 繰越金      | 271,087   | 2.9   | 231,618   | 2.6   | 39,469  | 17.0   |
| 9 諸収入      | 40,335    | 0.4   | 40,863    | 0.5   | △ 527   | △ 1.3  |
| 計          | 9,349,987 | 100.0 | 8,764,008 | 100.0 | 585,978 | 6.7    |

介護保険料の収入状況

(単位：千円，%)

| 区       | 分            | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額  | 収入未済額  | 収入率   |
|---------|--------------|-----------|-----------|--------|--------|-------|
| 第1号被保険者 | 現年度分特別徴収保険料  | 1,216,185 | 1,216,945 | 0      | △759   | 100.1 |
|         | 現年度分普通徴収保険料  | 153,726   | 134,835   | 82     | 18,808 | 87.7  |
|         | 滞納繰越分普通徴収保険料 | 35,877    | 7,328     | 10,902 | 17,646 | 20.4  |
|         | 合計           | 1,405,790 | 1,359,109 | 10,985 | 35,695 | 96.7  |

介護保険料の収入状況は、調定額14億579万円に対し、収入済額13億5,910万9千円で、調定額に対する収入率を前年度と比較すると、現年度分が98.7%で0.1ポイント、滞納繰越分が20.4%で5.0ポイント、それぞれ高くなっている。また、全体の収入率は96.7%で、前年度と比較すると0.4ポイント高くなっている。

不納欠損額

不納欠損額1,098万5千円は、全て介護保険料で、第1号被保険者保険料（現年度分8万2千円、滞納繰越分1,090万2千円）である。不納欠損額を前年度と比較すると、88万5千円(7.5%)の減となっている。

なお、不納欠損処分の理由別内訳は次表のとおりである。

<不納欠損額の主な処分理由別内訳>

(単位：千円)

| 処分理由                         | 金額    |
|------------------------------|-------|
| 地方税法第15条の7第4項の規定によるもの (執行停止) | 1,236 |
| 地方税法第15条の7第5項の規定によるもの (即時停止) | 177   |
| 地方税法第18条第1項の規定によるもの (5年時効)   | 9,571 |

収入未済額

収入未済額3,569万5千円は、全て介護保険料で、第1号被保険者保険料（現年度分1,804万8千円、滞納繰越分1,764万6千円）である。

収入未済額を前年度と比較すると、現年度分が124万5千円(7.4%)の増、滞納繰越分は104万1千円(5.6%)の減となっている。収入未済額については、今後とも適正な収納管理で収入率の向上を図り、受益者負担の公平性と財源の確保に努められたい。

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額 | 不用額      | 執行率  |
|----|-----------|-----------|--------|----------|------|
| 24 | 9,352,064 | 9,102,836 | 0      | 249,227  | 97.3 |
| 23 | 8,771,424 | 8,492,921 | 0      | 278,502  | 96.8 |
| 増減 | 580,640   | 609,915   | 0      | △ 29,275 | 0.5  |

予算現額93億5,206万4千円に対して、支出済額91億283万6千円、不用額2億4,922万7千円で、執行率は97.3%である。

#### 支出済額

歳出の款別状況及び被保険者数、サービス受給者数等の状況は、次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位：千円，%)

| 区分              | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較       |         |
|-----------------|-----------|-------|-----------|-------|----------|---------|
|                 | 支出済額      | 構成比   | 支出済額      | 構成比   | 増減額      | 増減率     |
| 1 総 務 費         | 252,344   | 2.8   | 203,887   | 2.4   | 48,457   | 23.8    |
| 2 保 険 給 付 費     | 8,340,850 | 91.6  | 7,778,606 | 91.6  | 562,243  | 7.2     |
| 3 地 域 支 援 事 業 費 | 208,115   | 2.3   | 197,885   | 2.3   | 10,230   | 5.2     |
| 4 保 健 福 祉 事 業 費 | 76,948    | 0.8   | 80,343    | 0.9   | △ 3,395  | △ 4.2   |
| 5 基 金 積 立 金     | 166,900   | 1.8   | 178,262   | 2.1   | △ 11,362 | △ 6.4   |
| 6 公 債 費         | 0         | 0.0   | 5,188     | 0.1   | △ 5,188  | △ 100.0 |
| 7 諸 支 出 金       | 57,678    | 0.6   | 48,747    | 0.6   | 8,930    | 18.3    |
| 8 予 備 費         | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0        | —       |
| 計               | 9,102,836 | 100.0 | 8,492,921 | 100.0 | 609,915  | 7.2     |

#### 被保険者数、サービス受給者数等の状況

| 区 分                  | 単位 | 平成24年度<br>(A) | 平成23年度<br>(B) | 増 減<br>(A) - (B) |
|----------------------|----|---------------|---------------|------------------|
| 第1号被保険者              | 人  | 29,325        | 28,565        | 760              |
| 要介護認定申請延<br>人数       | 人  | 7,257         | 7,424         | △ 167            |
| 要介護（要支援）<br>認定者数     | 人  | 5,569         | 5,337         | 232              |
| 居宅（介護予防）<br>サービス受給者数 | 人  | 37,064        | 35,607        | 1,457            |
| 地域密着サービス<br>受給者数     | 人  | 7,560         | 6,638         | 922              |
| 施設介護サービス<br>受給者数     | 人  | 10,645        | 10,538        | 107              |
| 保険給付費                | 千円 | 8,340,850     | 7,778,606     | 562,244          |
| 月平均額                 | 千円 | 695,070       | 648,217       | 46,853           |
| 受給者平均額               | 円  | 150,913       | 147,369       | 3,544            |

※受給者平均額は、保険給付費を受給者数で除した額である。

## 不用額

不用額は2億4,922万7千円となっており、前年度と比較すると2,927万5千円の減となっている。主なものは、保険給付費の居宅介護サービス給付費6,362万8千円、施設介護サービス給付費9,448万8千円である。

## 基金

### 介護給付費準備基金

介護給付費準備基金の前年度末現在高は5億5,115万7千円で、当年度は1億5,359万円の取り崩し及び基金利子（金融機関預金利子100万2千円）を含む基金積立金1億7,802万9千円の積立てを行い、年度末現在高は5億7,559万6千円となっている。

## 6 交通災害共済事業特別会計

### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額   | 決算額    |        |       | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支  |
|--------|--------|--------|-------|--------------|-------|
|        | 収入済額   | 支出済額   | 差引額   |              |       |
| 26,317 | 23,957 | 19,394 | 4,562 | 0            | 4,562 |

当年度においては、当初予算に対する補正はなく、予算現額は2,631万7千円である。収入済額2,395万7千円から支出済額1,939万4千円を差し引いた実質収支は456万2千円の黒字である。

### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額     | 収入済額    | 収入率   |       |
|----|---------|---------|---------|-------|-------|
|    |         |         |         | 対予算   | 対調定   |
| 24 | 26,317  | 23,957  | 23,957  | 91.0  | 100.0 |
| 23 | 28,400  | 26,286  | 26,286  | 92.6  | 100.0 |
| 増減 | △ 2,083 | △ 2,329 | △ 2,329 | △ 1.6 | 0.0   |

収入済額は、2,395万7千円で、予算現額に対する収入率は91.0%となっている。また、調定額に対する収入率は100%となっている。

### 収入済額

歳入の款別状況及び交通災害共済加入状況は、次表のとおりである。

#### 款別収入状況

(単位：千円，%)

| 区分     | 平成24年度 |       | 平成23年度 |       | 比較      |         |
|--------|--------|-------|--------|-------|---------|---------|
|        | 収入済額   | 構成比   | 収入済額   | 構成比   | 増減額     | 増減率     |
| 1 事業収入 | 11,608 | 48.5  | 15,324 | 58.3  | △ 3,715 | △ 24.2  |
| 2 財産収入 | 0      | 0.0   | 2      | 0.0   | △ 1     | △ 81.5  |
| 3 繰入金  | 12,316 | 51.4  | 10,960 | 41.7  | 1,356   | 12.4    |
| 4 繰越金  | 32     | 0.1   | 0      | 0.0   | 31      | 8,939.0 |
| 計      | 23,957 | 100.0 | 26,286 | 100.0 | △ 2,329 | △ 8.9   |

#### 交通災害共済加入状況

(単位：千円，人)

| 区分    | 平成24年度 (A) | 平成23年度 (B) | 増減 (A) - (B) |
|-------|------------|------------|--------------|
| 加入者   | 51,179     | 58,229     | △ 7,050      |
| 共済会費  | 11,608     | 15,324     | △ 3,715      |
| 免除者   |            |            |              |
| 小・中学生 | 11,751     | 11,654     | 97           |
| 75歳以上 | 16,211     | 15,927     | 284          |
| 計     | 27,962     | 27,581     | 381          |

交通災害共済事業については、当年度で基金が枯渇する見込となり、事業の存続が厳しい状況となったため、平成24年度から見舞金額の見直しを行ったうえで、一般会計から1,231万6千円を繰入れて対応している。加入状況をみると、全体の加入者は、前年度よりも7,050人少ない51,179人で、そのうち掛金免除者は381人多い27,962人となっており、全体加入者数に占める割合は54.6%と、過半数を超える状況となっている。

平成25年度から、共済加入促進の取組の一環として、共済掛金のコンビニ収納が可能となるが、今後更なる加入促進と、交通事故を減らす取り組みを強化し、安定的な事業運営に努められたい。

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 支出済額    | 不用額   | 執行率    |
|----|---------|---------|-------|--------|
| 24 | 26,317  | 19,394  | 6,922 | 73.7   |
| 23 | 28,400  | 26,254  | 2,145 | 92.4   |
| 増減 | △ 2,083 | △ 6,859 | 4,776 | △ 18.7 |

予算現額2,631万7千円に対して、支出済額1,939万4千円、不用額692万2千円で、執行率は73.7%である。

#### 支出済額

歳出の款別状況及び交通災害見舞金の給付状況は、次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位:千円,%)

| 区分      | 平成24年度 |       | 平成23年度 |       | 比較      |        |
|---------|--------|-------|--------|-------|---------|--------|
|         | 支出済額   | 構成比   | 支出済額   | 構成比   | 増減額     | 増減率    |
| 1 総 務 費 | 19,394 | 100.0 | 26,254 | 100.0 | △ 6,859 | △ 26.1 |
| 2 予 備 費 | 0      | 0.0   | 0      | 0.0   | 0       | —      |
| 計       | 19,394 | 100.0 | 26,254 | 100.0 | △ 6,859 | △ 26.1 |

#### 交 通 災 害 見 舞 金 の 給 付 状 況

(単位：件，千円)

| 区 分       | 平成24年度 (A) |        | 平成23年度 (B) |        | 増減 (A) - (B) |         |
|-----------|------------|--------|------------|--------|--------------|---------|
|           | 件数         | 金 額    | 件数         | 金 額    | 件数           | 金 額     |
| 死 亡 見 舞 金 | 1          | 500    | 10         | 10,000 | △ 9          | △ 9,500 |
| 傷 害 見 舞 金 | 217        | 13,845 | 197        | 13,300 | 20           | 545     |
| 合 計       | 218        | 14,345 | 207        | 23,300 | 11           | △ 8,955 |

※合計件数の増に対して、見舞金額が大幅に減となっているのは、見舞金額が平成24年度より引き下げられたことによるものである。

#### 不用額

不用額は692万2千円となっており、前年度と比較すると477万6千円の増となっている。主なものは、交通災害共済見舞金565万5千円である。

## 基金

### 交通災害共済基金

交通災害共済基金の前年度末現在高は 556 万円で，当年度は 496 万円の取り崩し及び基金利子（金融機関預金利子）を含む基金積立金 1 千円の積立てを行い，年度末現在高は 60 万 1 千円となっている。



## 7 下水道事業特別会計

### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額      | 決算額       |           |        | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支   |
|-----------|-----------|-----------|--------|--------------|--------|
|           | 収入済額      | 支出済額      | 差引額    |              |        |
| 1,685,652 | 1,599,013 | 1,544,969 | 54,043 | 8,694        | 45,349 |

当初予算額 15 億 9,146 万円に 769 万 5 千円を追加補正し、前年度からの繰越額 8,649 万 7 千円を加えた最終予算額は、16 億 8,565 万 2 千円である。

収入済額 15 億 9,901 万 3 千円から、支出済額 15 億 4,496 万 9 千円と、翌年度へ繰り越すべき財源 869 万 4 千円を差し引いた実質収支は 4,534 万 9 千円の黒字である。

### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 不納欠損額 | 収入未済額   | 収入率   |      |
|----|-----------|-----------|-----------|-------|---------|-------|------|
|    |           |           |           |       |         | 対予算   | 対調定  |
| 24 | 1,685,652 | 1,710,287 | 1,599,013 | 0     | 111,274 | 94.9  | 93.5 |
| 23 | 1,394,192 | 1,421,823 | 1,328,197 | 0     | 93,625  | 95.3  | 93.4 |
| 増減 | 291,460   | 288,464   | 270,815   | 0     | 17,649  | △ 0.4 | 0.1  |

収入済額は、15 億 9,901 万 3 千円で、予算現額に対する収入率は 94.9%となっている。また、調定額に対する収入率は 93.5%で、前年度と比較すると 0.1 ポイント高くなっている。

なお、収入済額には還付未済額 1 万 4 千円（受益者負担金現年度分 7 千円、公共下水道使用料現年度分 5 千円、特環下水道使用料現年度分 1 千円）が含まれている。

### 収入済額

歳入の款別状況及び受益者負担等、下水道使用料の収入状況は、次表のとおりである。

#### 款別収入状況

(単位：千円，%)

| 区分         | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較      |        |
|------------|-----------|-------|-----------|-------|---------|--------|
|            | 収入済額      | 構成比   | 収入済額      | 構成比   | 増減額     | 増減率    |
| 1 分担金及び負担金 | 49,202    | 3.1   | 42,139    | 3.2   | 7,063   | 16.8   |
| 2 使用料及び手数料 | 350,358   | 21.9  | 338,567   | 25.5  | 11,790  | 3.5    |
| 3 国庫支出金    | 194,873   | 12.2  | 115,317   | 8.7   | 79,556  | 69.0   |
| 4 財産収入     | 272       | 0.0   | 357       | 0.0   | △ 84    | △ 23.8 |
| 5 繰入金      | 744,838   | 46.6  | 686,753   | 51.7  | 58,085  | 8.5    |
| 6 繰越金      | 36,940    | 2.3   | 33,600    | 2.5   | 3,340   | 9.9    |
| 7 諸収入      | 28        | 0.0   | 2,263     | 0.2   | △ 2,234 | △ 98.7 |
| 8 市債       | 222,500   | 13.9  | 109,200   | 8.2   | 113,300 | 103.8  |
| 計          | 1,599,013 | 100.0 | 1,328,197 | 100.0 | 270,815 | 20.4   |

受益者負担金等，下水道使用料の収入状況

(単位：千円，%)

| 区分       |       | 調定額     | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額  | 収入率  |
|----------|-------|---------|---------|-------|--------|------|
| 受益者負担金等  |       | 88,497  | 49,202  | 0     | 39,294 | 55.6 |
| 受益者負担金   | 現年度分  | 41,717  | 40,000  | 0     | 1,716  | 95.9 |
|          | 滞納繰越分 | 40,844  | 3,336   | 0     | 37,508 | 8.2  |
| 使用者協力金   | 現年度分  | 5,489   | 5,479   | 0     | 10     | 99.8 |
|          | 滞納繰越分 | 445     | 385     | 0     | 60     | 86.5 |
| 下水道使用料   |       | 374,444 | 350,358 | 0     | 24,085 | 93.6 |
| 公共下水道使用料 | 現年度分  | 329,449 | 326,262 | 0     | 3,187  | 99.0 |
|          | 滞納繰越分 | 22,021  | 2,263   | 0     | 19,757 | 10.3 |
| 特環下水道使用料 | 現年度分  | 21,928  | 21,755  | 0     | 173    | 99.2 |
|          | 滞納繰越分 | 1,044   | 76      | 0     | 967    | 7.4  |

受益者負担金等の収入状況は、調定額8,849万7千円に対し、収入済額4,920万2千円で、調定額に対する収入率を前年度と比較すると、受益者負担金の現年度分が95.9%で4.8ポイント、滞納繰越分が8.2%で0.5ポイント、それぞれ高くなっている。また、使用者協力金の現年度分が99.8%で0.2ポイント低く、滞納繰越分は86.5%で34.8ポイント高くなっている。

下水道使用料の収入状況は、調定額3億7,444万4千円に対し、収入済額3億5,035万8千円で、調定額に対する収入率を前年度と比較すると、公共下水道使用料の現年度分が99.0%で0.1ポイント低く、滞納繰越分は10.3%で0.4ポイント高くなっている。また、特環下水道使用料の現年度分が99.2%で0.1ポイント、滞納繰越分が7.4%で2.2ポイント、それぞれ低くなっている。

### 収入未済額

収入未済額1億1,127万4千円の主なものは、受益者負担金3,922万4千円、公共下水道使用料2,294万4千円、土木費国庫補助金4,789万4千円である。

なお、土木費国庫補助金の収入未済については、全て翌年度への事業繰越分である。

収入未済額を前年度と比較すると、受益者負担金は、現年度分が158万5千円(48.0%)の減、滞納繰越分は5万円(0.1%)の増、使用者協力金は、現年度分が1万円(0%)の増、滞納繰越分は38万5千円(86.5%)の減となっている。

また、公共下水道使用料は、現年度分が38万9千円(13.9%)、滞納繰越分が54万5千円(2.8%)それぞれ増、特環下水道使用料は、現年度分が2万7千円(18.5%)、滞納繰越分が7万1千円(7.9%)それぞれ増となっている。収入未済額については、徴収体制の研究・強化と、効率的な滞納管理に努められたい。

なお、汚水1m<sup>3</sup>当たりの公共下水道の使用料単価98.28円に対する汚水処理原価は174.75円、特環下水道の使用料単価97.74円に対する汚水処理原価は243.97円となっており、両者の差額は一般会計からの繰入金で補填している状態にあるため、今後一般会計の負担増を解消することが、喫緊の課題である。

また、水洗化率を前年度と比較すると、公共下水道が79.1%で1.7ポイント高く、特環下水道は70.2%で1.6ポイント低くなっている。今後も、受益者負担の原則に基づき、効率的な下水道整備と、一層の水洗化率向上に努め、財源の確保を図られたい。

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額 | 不用額    | 執行率   |
|----|-----------|-----------|--------|--------|-------|
| 24 | 1,685,652 | 1,544,969 | 99,788 | 40,894 | 91.7  |
| 23 | 1,394,192 | 1,291,257 | 86,497 | 16,437 | 92.6  |
| 増減 | 291,460   | 253,711   | 13,291 | 24,457 | △ 0.9 |

予算現額 16 億 8,565 万 2 千円に対して、支出済額は 15 億 4,496 万 9 千円で、差引額から翌年度繰越額 9,978 万 8 千円を除いた、4,089 万 4 千円が不用額となっており、執行率は 91.7% である。

#### 支出済額

歳出の款別状況は、次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位:千円,%)

| 区分      | 平成24年度    |       | 平成23年度    |       | 比較      |      |
|---------|-----------|-------|-----------|-------|---------|------|
|         | 支出済額      | 構成比   | 支出済額      | 構成比   | 増減額     | 増減率  |
| 1 総 務 費 | 318,196   | 20.6  | 287,769   | 22.3  | 30,427  | 10.6 |
| 2 土 木 費 | 534,269   | 34.6  | 322,686   | 25.0  | 211,582 | 65.6 |
| 3 公 債 費 | 692,503   | 44.8  | 680,801   | 52.7  | 11,701  | 1.7  |
| 4 予 備 費 | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0       | —    |
| 計       | 1,544,969 | 100.0 | 1,291,257 | 100.0 | 253,711 | 19.6 |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額は、繰越明許費で、公共下水道整備費 9,978 万 8 千円である。

翌年度繰越額を前年度と比較すると、1,329 万 1 千円 (15.4%) の増となっている。

#### 不用額

不用額は 4,089 万 4 千円となっており、前年度と比較すると 2,445 万 7 千円の増となっている。主なものは、下水道管理費 978 万 2 千円、土木費の公共下水道整備費 1,191 万 1 千円、特環下水道整備費 880 万円である。

#### 下水道事業基金

下水道事業基金の前年度末現在高は 2 億 401 万 5 千円で、当年度は 1 億 5,000 万円の取り崩し及び基金利子 (金融機関預金利子 27 万 2 千円) を含む基金積立金 1,148 万 2 千円の積立てを行い、年度末現在高は 6,549 万 7 千円となっている。

## 8 温泉供給特別会計

### (1) 総括

(単位：千円)

| 予算現額   | 決算額    |        |        | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実質収支  |
|--------|--------|--------|--------|--------------|-------|
|        | 収入済額   | 支出済額   | 差引額    |              |       |
| 75,980 | 75,094 | 61,082 | 14,012 | 6,563        | 7,449 |

当初予算額8,374万6千円から776万6千円を減額補正し、最終予算額は7,598万円である。収入済額7,509万4千円から支出済額6,108万2千円と、翌年度へ繰り越すべき財源656万3千円を差し引いた実質収支は744万9千円の黒字である。

### (2) 歳入

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 調定額     | 収入済額    | 不納欠損額 | 収入未済額  | 収入率  |       |
|----|---------|---------|---------|-------|--------|------|-------|
|    |         |         |         |       |        | 対予算  | 対調定   |
| 24 | 75,980  | 90,382  | 75,094  | 0     | 15,288 | 98.8 | 83.1  |
| 23 | 85,743  | 93,127  | 80,404  | 0     | 12,722 | 93.8 | 86.3  |
| 増減 | △ 9,763 | △ 2,744 | △ 5,310 | 0     | 2,565  | 5.0  | △ 3.2 |

収入済額は、7,509万4千円で、予算現額に対する収入率は98.8%となっている。また、調定額に対する収入率は83.1%で、前年度と比較すると3.2ポイント低くなっている。

### 収入済額

歳入の款別状況は、次表のとおりである。

#### 款別収入状況

(単位：千円，%)

| 区分         | 平成24年度 |       | 平成23年度 |       | 比較      |         |
|------------|--------|-------|--------|-------|---------|---------|
|            | 収入済額   | 構成比   | 収入済額   | 構成比   | 増減額     | 増減率     |
| 1 事業収入     | 69,170 | 92.1  | 67,119 | 83.5  | 2,050   | 3.1     |
| 2 分担金      | 0      | 0.0   | 0      | 0.0   | 0       | —       |
| 3 加入金      | 0      | 0.0   | 2,300  | 2.9   | △ 2,300 | △ 100.0 |
| 4 使用料及び手数料 | 831    | 1.1   | 796    | 1.0   | 35      | 4.4     |
| 5 財産収入     | 440    | 0.6   | 409    | 0.5   | 30      | 7.6     |
| 6 諸収入      | 0      | 0.0   | 5,621  | 7.0   | △ 5,621 | △ 100.0 |
| 7 繰入金      | 0      | 0.0   | 0      | 0.0   | 0       | —       |
| 8 繰越金      | 4,651  | 6.2   | 4,157  | 5.2   | 493     | 11.9    |
| 計          | 75,094 | 100.0 | 80,404 | 100.0 | △ 5,310 | △ 6.6   |

### 収入未済額

収入未済額1,528万8千円は全て事業収入で、現年度分が452万8千円、滞納繰越分が1,076万円である。収入未済額を前年度と比較すると、現年度分が202万2千円(30.9%)の減、滞

納繰越分は458万8千円（74.3%）の増となっている。

調定額に対する収入率を前年度と比較すると、現年度分が93.7%で2.7ポイント、滞納繰越分が15.4%で6.1ポイント、それぞれ高くなっている。収入未済額については、引き続き徴収・滞納者対策の研究、強化に取り組み、受益者負担の公平性と財源の確保に努められたい。

また、温泉事業については、事業収入の伸びが見込めない中、施設の老朽化も進んでおり、今後施設の維持管理に多大な費用が見込まれる。大規模改修が必要となる時期に備え、牧園地区の温泉供給業務の在り方も含め、抜本的な事業の見直しに取り組みたい。

### (3) 歳 出

(単位：千円，%)

| 年度 | 予算現額    | 支出済額     | 翌年度繰越額 | 不用額     | 執行率   |
|----|---------|----------|--------|---------|-------|
| 24 | 75,980  | 61,082   | 6,563  | 8,334   | 80.4  |
| 23 | 85,743  | 75,753   | 0      | 9,989   | 88.3  |
| 増減 | △ 9,763 | △ 14,671 | 6,563  | △ 1,654 | △ 7.9 |

予算現額7,598万円に対して、支出済額6,108万2千円で、差引額から翌年度繰越額656万3千円を除いた、833万4千円が不用額となっており、執行率は80.4%である。

#### 支出済額

歳出の款別状況は、次表のとおりである。

#### 款 別 支 出 状 況

(単位：千円，%)

| 区分      | 平成24年度 |       | 平成23年度 |       | 比較       |        |
|---------|--------|-------|--------|-------|----------|--------|
|         | 支出済額   | 構成比   | 支出済額   | 構成比   | 増減額      | 増減率    |
| 1 総 務 費 | 61,082 | 100.0 | 75,753 | 100.0 | △ 14,671 | △ 19.4 |
| 2 予 備 費 | 0      | 0.0   | 0      | 0.0   | 0        | —      |
| 計       | 61,082 | 100.0 | 75,753 | 100.0 | △ 14,671 | △ 19.4 |

#### 翌年度繰越額

翌年度繰越額は、繰越明許費で、温泉施設費656万3千円である。

#### 不用額

不用額は833万4千円となっており、前年度と比較すると165万4千円の減となっている。主なものは、温泉施設費556万円である。

#### 基金

##### 温泉供給事業基金

温泉供給事業基金の前年度末現在高は、1億3,730万9千円で、当年度は基金利子（金融機関預金利子44万円）を含む基金積立金254万1千円を積立て、年度末現在高は1億3,985万円となっている。

## 9 財産に関する調書

公有財産、債権及び基金の年度中の増減及び現在高について、関係帳簿、証拠書類により精査した結果、年度末現在高は相違ないと認めた。

平成24年度における各財産の増減の内容は、次のとおりである。

(単位：㎡，千円)

| 区 分              |                 | 会計別     | 平成23年度末<br>現 在 高 | 平成24年度中<br>増 減 高 | 平成24年度末<br>現 在 高 |
|------------------|-----------------|---------|------------------|------------------|------------------|
| 公<br>有<br>財<br>産 | 土 地             | 一般会計    | 16,089,575       | 149,695          | 16,239,270       |
|                  |                 | 温泉供給事業  | 40,400           | 0                | 40,400           |
|                  | 建 物             | 一般会計    | 906,441          | △ 1,953          | 904,488          |
|                  |                 | 温泉供給事業  | 332              | 0                | 332              |
|                  | 山 林             | 一般会計    | 19,354,216       | 280,365          | 19,634,581       |
|                  | 物 権             | 一般会計    | 3,083,007.45     | △ 3,083,000      | 7.45             |
|                  | 有 価 証 券         | 一般会計    | 230,020          | 0                | 230,020          |
| 出資による権利          | 一般会計            | 493,818 | 200              | 494,018          |                  |
| 債<br>権           | 高齢者等住宅整備資金貸付金   | 一般会計    | 104              | 0                | 104              |
|                  | 災害援護資金貸付金       | 一般会計    | 3,740            | △ 145            | 3,595            |
|                  | むらおこし資金貸付金      | 一般会計    | 441              | △ 140            | 301              |
|                  | 住宅新築資金等貸付金      | 一般会計    | 247,276          | △ 2,633          | 244,643          |
|                  | 奨学資金貸付金         | 一般会計    | 481,247          | 13,132           | 494,379          |
|                  | 市民税（特別徴収翌年度調定額） | 一般会計    |                  |                  | 577,180          |
| 基<br>金           | 各 種 基 金         | 一般会計    | 17,968,504       | 1,035,988        | 19,004,492       |
|                  |                 | 国民健康保険  | 5,961            | 2                | 5,963            |
|                  |                 | 介護保険    | 551,157          | 24,439           | 575,596          |
|                  |                 | 交通災害共済  | 5,560            | △ 4,959          | 601              |
|                  |                 | 下水道事業   | 204,015          | △ 138,518        | 65,497           |
|                  |                 | 温泉供給事業  | 137,309          | 2,541            | 139,850          |

※債権の市民税については、特別徴収翌年度（4月・5月）調定分である。

## 10 むすび

以上、平成 24 年度一般会計及び各特別会計の決算について、その内容を審査し概要と意見を記述してきた。

これらの決算総額は、歳入が 849 億 3,730 万 7 千円、歳出が 816 億 5,670 万 2 千円となっており、各会計の実質収支をみると、全ての会計で黒字決算を示している。

歳入については、一般会計において国庫支出金・県支出金・繰越金等が減少したものの、繰入金・市債等が増加したことにより、前年度と比較して 3 億 6,508 万 6 千円(0.6%)増となったほか、特別会計においては、主に国民健康保険特別会計の国庫支出金・県支出金、介護保険特別会計の保険料・国庫支出金、下水道事業特別会計の市債等が増加したことにより、全会計では前年度と比較して 15 億 5,402 万円(1.9%)の増となっている。

歳出については、一般会計において商工費・教育費等は増加したものの、総務費・公債費等が減少したことにより、前年度と比較して 1 億 4,326 万 8 千円(0.3%)の減となったほか、特別会計においては、交通災害共済事業特別会計・温泉供給特別会計は減少したものの、主に国民健康保険特別会計の後期高齢者支援金等、介護保険特別会計の保険給付費、下水道事業特別会計の下水道整備費が増加したことにより、全会計では前年度と比較して 10 億 5,199 万 5 千円(1.3%)の増となっている。

各会計の予算は、市政の最上位計画である「第一次霧島市総合計画」の下、「世界にひらく、人と自然・歴史・文化がふれあう都市」をまちづくりの基本理念とし、まちの将来像「人と自然が輝き、人が拓く、多機能都市」の実現を目指して様々な政策・施策が取り組まれている。当年度は、本計画の前期基本計画が最終年度となるが、計画の推進にあたっては、成果重視の効率的・効果的な行政経営を実施していくための仕組みである「行政評価システム」を活用し、事務事業の廃止も含めた事業全般にわたる見直しが検討なされているとともに、「霧島市経営健全化計画(第 2 次)」に基づき、健全財政に向けた予算執行がなされていると認めた。

歳出面において、各種財政援助団体への補助金等の交付については、霧島市補助金等交付規則に則り適切になされていた。しかしながら、通帳・印鑑等の管理保管については、補助金等の交付団体への移管に努めているものの、未だ補助金等を交付する主務課において経理事務がなされているものが散見された。やむを得ず、本市が各種団体の事務局を受託したものについては、「各種団体等の標準経理事務処理要領(平成 23 年 7 月 6 日制定)」を遵守されたい。

地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、本市が指定管理者に公の施設の管理を行わせている施設は、平成 24 年 4 月 1 日現在において、158 施設・53 事業者等であるが、引き続き関係主務課と指定管理者は連携を密にし、施設の管理運営に努められたい。

また、流用による予算の執行が多々散見され、地方自治法及び財務規則等に則って適切になされていたが、予算の流用は実質的には予算の補正であり、目的別に計上された費目を予定外の経費として使用することから、特別な事情がある場合に限り最小限で行うべきである。

歳入面においては、一般市税では固定資産評価替え等があり、前年度より 5,737 万 8 千円減少したものの、収入率は、現年課税分で 0.3 ポイント、滞納繰越分で 1.4 ポイントそれぞれ高くなり、全体でも収入率は、91.7%で前年度と比較して 0.7 ポイント高くなった。、国民健康保険税は、相変わらず厳しい状況であり、決算額で前年度より 194 万 9 千円減少したが、収入率は、現年課税分で 0.7 ポイント、滞納繰越分で 0.1 ポイントそれぞれ高くなり、全体でも収入率は、65.1%で前年度と比較して 1.7 ポイント高くなった。介護保険料は、決算額で前年度より 1 億 3,582 万 7 千円増加し、現年度分と滞納繰越分を合わせた収入率は、96.7%で前年度と比較して 0.4 ポイント高くなった。このことは、税務関係職員の努力を評価するものである。また、市税以外の滞納繰越分を含めた歳入確保においても厳しい社会経済情勢が続く中、住宅使用料、保育料等の継続的な臨戸徴収や、関係法令に基づいた収納対策が講じられている。

引き続き徴収の公平性を確保することが、市政全般への市民の信頼の醸成につながるだけでなく、自主財源の確保が地方分権の根幹を支えるものであることに留意し、担当職員のより一層の努力に期待する。

市債については、普通会計における当年度末の市債残高は 671 億 355 万 4 千円で、前年度末と比較して 10 億 8,289 万 4 千円 (1.6%) 減少しており、霧島市経営健全化計画 (第 2 次) の見込値と比較すると大幅に改善されているが、引き続き後年度の財政負担を考慮した市債発行に努められたい。

普通会計における財政状況をみると、経常収支比率は 86.0%で、前年度と比較して 1.3 ポイント高く、悪化しているものの、類似団体と比較すると 3.9 ポイント低くなっている。一方、実質公債費比率は 10.9%で、前年度と比較して 1.4 ポイント改善されている。

今後とも、事業の執行にあたっては、引き続き「選択と集中」を基本に、緊急性・費用対効果等を勘案し、限られた財源を効率的かつ効果的に活用されるとともに、予算規模の適正化及び市債残高の縮減を図り、さらには、平成 28 年度からの段階的な普通交付税の削減などにより、基金の取崩しも想定されることから、基金の涵養に配慮しつつ、持続可能な健全財政の確立に取り組まれるよう要望する。

終わりに、一般廃棄物管理型最終処分場の建設については、福山町まきのほら運動公園南側の市有地を候補地として公表以来、多くの紆余曲折を経て、地元の皆様方の最終処分場に対する一定の理解の下、12 月に工事着手したことに、地元の皆様方をはじめ、



市長，市議会及び関係各位に深く敬意を表するものである。また，8月の「第66回全国茶品評会」において，団体部門で3年連続の「産地賞」，個人部門で「農林水産大臣賞」をそれぞれ受賞され，2年連続のダブル受賞となったほか，10月の「第10回全国和牛能力共進会」において，第6区高等登録群で日本一に輝くなど，輝かしい功績に対して，重ねて敬意を表するものである。